

乳幼児の栄養状態の簡易な評価手法の開発： 平成27年度乳幼児栄養調査を用いた検討

研究分担者 小林 知未(武庫川女子大学食物栄養科学部食物栄養学科)
佐々木 溪円(実践女子大学生活科学部食生活科学科)
多田 由紀(東京農業大学応用生物科学部栄養科学科)
和田 安代(国立保健医療科学院生涯健康研究部)

研究要旨

【目的】平成27年度に実施された乳幼児栄養調査のデータを解析し、乳幼児の体格と食行動・生活習慣等との関連について検討し、低体重・過体重等の栄養リスクと関連する質問項目を抽出し、乳幼児の栄養状態の簡易な評価ツールの質問項目案へ反映させるための基礎資料を得ることを目的とした。

【方法】平成27年度に実施された乳幼児栄養調査の対象者2-6歳児のうち、性別不明者及び調査時点での身長、体重が欠損している者を除く2431名を解析対象者とした。なお、本調査の回答者は、母親または食事に関わっている養育者(以下、養育者)であった。a. 性・年齢に基づくBMIパーセンタイル値を算出し、児の体格について75パーセンタイル値以上を高群、25-75パーセンタイル値未満を中群、25パーセンタイル値未満を低群に分類した(以下、体格区分)とした。体格区分を従属変数とし、乳幼児栄養調査票の質問項目を独立変数とした多項ロジスティック回帰分析を行い、調整済みオッズ比と95%信頼区間を算出した。b. 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分とを比較し、過大評価、一致、過小評価の3群に分類した(以下、体格の認識と体格区分のずれ)。体格の認識と体格区分のずれを従属変数とし、乳幼児栄養調査票の質問項目を独立変数とした多項ロジスティック回帰分析を行い、調整済みオッズ比と95%信頼区間を算出した。

【結果・考察】2-6歳児で共通した児のスクリーニング項目としては「食べすぎる」「早食い、よくかまない」「小食」「食べるのに時間がかかる」等の食事で困っていることや、養育者の児の「体格の認識」、「起床時刻 平日」等の生活習慣が挙げられた。養育者の児の体格の認識と体格区分のずれを補正するスクリーニング項目としては「小食」「睡眠時間 休日」等、児の食行動や生活習慣に関する項目が必要であると考えられた。今後、文献や他の調査を分析し、乳幼児の栄養状態の簡易な評価法の質問項目を検討していく必要がある。

A. 研究目的

乳幼児期は成長発育の重要な時期であり、適切な栄養摂取が必要である。乳幼児の栄

養状態が不十分であると、身体的・認知的発達の障害や免疫力低下などの健康上の問題が発生する可能性がある。そのため、乳幼児

の栄養状態を適切に評価し、必要に応じて栄養改善を行うことは非常に重要である。一方で、乳幼児は成人とは異なり、自分自身で栄養状態を把握・改善する等を行うことができないため、児の身近にいる者が簡易的な評価手法で児の栄養状態をスクリーニングし、早期に問題点を把握し、栄養改善のための具体的なアドバイスやサポート受けることが必要である。

乳幼児の身体発育の評価を行う際は、身体計測値の評価及び栄養状態の評価を行う必要がある。身体計測値の活用としては、わが国ではほぼ 10 年ごとに実施されている乳幼児身体発育調査結果が乳幼児の身体発育の客観的な評価の基準値として用いられ、令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業において、発育曲線の見方や、評価方法、栄養・食生活の支援方法等を解説したガイドが作成されている¹⁾。

一方で、栄養状態の評価に関して、諸外国では、乳幼児を対象とした栄養状態の簡易的な評価手法が開発され²⁾、使用されているが、日本人乳幼児を対象として妥当性・信頼性が確認された栄養状態の簡易的な評価ツールは見当たらなかった³⁾。

以上のことから、家庭や保育所等でも養育者やその支援者が実施でき、日本の社会文化的特徴や社会的な課題等も考慮されたわが国独自の簡易な乳幼児の栄養状態評価手法の開発が必要である。そこで、平成 27 年度に実施された乳幼児栄養調査のデータを解析し、乳幼児の体格と食行動・生活習慣等との関連について検討し、低体重・過体重等の栄養リスクと関連する質問項目を抽出し、乳幼児の栄養状態の簡易な評価ツールの質問項目案へ反映させるための基礎資料を得ることを目的とした。

B. 方法

解析対象者

平成 27 年度に実施された乳幼児栄養調査の対象者 2-6 歳児のうち、性別不明者及び調査時点での身長、体重が欠損している者を除く 2431 名(男児 1256 名、女児 1175 名、平均年齢±標準偏差(以下、同様)4±1 歳)を解析対象者とした。

解析方法

対象者を 2-3 歳児、4-6 歳児の 2 群に分け、各々の年齢群毎に解析を行った。出産時母親年齢は、調査時母親の年齢から調査時児の年齢を減じて算出した。身長、体重より **Body Mass Index**(以下、**BMI**)及び肥満度を算出した。

厚生労働省および文部科学省による 2000 年度データをもとにした性別・年齢毎の幼児の **BMI** パーセンタイルを指標に、**75** パーセンタイル値以上の者を高群、**25** パーセンタイル値以上から **75** パーセンタイル値未満の者を中群、**25** パーセンタイル値未満の者を低群と分類した(以下、体格区分)⁴⁾。

養育者の児の体格の認識について、「太っている」「少し太っている」を「太っている」、「ふつう」を「ふつう」、「少し痩せている」「痩せている」を「痩せている」と分類した。体格区分高群において、体格の認識が「太っている」であった者を「一致」、「ふつう」「痩せている」であった者を「過小評価」とした。中群において「太っている」であった者を「過大評価」、「ふつう」であった者を「一致」、「痩せている」であった者を「過小評価」とした。また、低群において「太っている」「ふつう」であった者を「過大評価」、「痩せている」であった者を「一致」とした(以下、

体格の認識と体格区分のずれ)。

質問項目と選択肢の群分け

平成 27 年度乳幼児栄養調査の質問項目と選択肢、その群分けについて、表 1 にまとめた。

①食品摂取頻度

食品摂取頻度は穀類・野菜については「毎日 2 回以上」を「2 回/日以上」とし、「毎日 1 回」「週に 4-6 日」「週に 1-3 日」「週に 1 回未満」「まだ食べていない・飲んでいない」を「1 回/日以下・未摂食」とした。インスタントラーメンやカップ麺・ファストフードについては「毎日 2 回以上」「毎日 1 回」「週に 4-6 日」「週に 1-3 日」を「1 日/週以上」とし、「週に 1 回未満」「まだ食べていない・飲んでいない」を「1 回/週未満・未摂食」とした。その他の食品については「毎日 2 回以上」「毎日 1 回」を「1 回/日以上」とし、「週に 4-6 日」「週に 1-3 日」「週に 1 回未満」「まだ食べていない・飲んでいない」を「6 日/週以下・未摂食」とした。

②間食・食習慣

1 日当たりの間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度では、「0 回/日」「1 回/日」を「1 回/日以下」、「2 回/日」「3 回/日」「4 回/日以上」を「2 回/日以上」とした。朝食摂取状況では、「必ず食べる」を「欠食なし」、「週に 2-3 日食べないことがある」「週に 4-5 日食べないことがある」「ほとんど食べない」「全く食べない」を「欠食あり」とした。共食状況では、「家族そろって食べる」「おとなの家族の誰かと食べる」「子どもだけで食べる」を「誰かと一緒に食べる」、「1 人で食べる」を「1 人で食べる」とした。「その他」については再分類が難しかったため、今回

の解析では除外した。さらに、朝食及び夕食で「誰かと一緒に食べる」と回答した者を「朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる」とし、朝食もしくは夕食に「誰かと一緒に食べる」と回答した者及び「1 人で食べる」と回答した者を「朝食・夕食どちらか/共に 1 人で食べる」とした。

③健康状態や生活習慣

排便の有無では、「ほぼ毎日排便がある」を「便秘なし」、「2-3 日に 1 回程度」「4-5 日に 1 回程度」「週に 1 回程度」「不規則である」「便秘の治療をしている」を「便秘あり」とした。起床時刻では、「午前 6 時前」「午前 6 時台」「午前 7 時台」を「午前 7 時台以前」、「午前 8 時台」「午前 9 時台」「午前 10 時以降」「起床時刻は決まっていない」を「午前 8 時台以降・決まっていない」とした。就寝時刻では、「午後 8 時前」「午後 8 時台」「午後 9 時台」を「午後 9 時台以前」、「午後 10 時台」「午後 11 時台」「午後 12 時台」「就寝時刻は決まっていない」を「午後 10 時台以降・決まっていない」とした。起床時刻と就寝時刻を用いて睡眠時間を算出した。睡眠時間が 9 時間以下であった者を「9 時間以下」とし、10 時間以上であった者を「10 時間以上」とした。運動頻度では、「1 週間に 5 日より多くしている」を「5 日/週以上」、「1 週間に 3-4 日している」「1 週間に 1-2 日している」「していない」を「4 日/週以下・していない」とした。運動時間では、「全くしない」「30 分未満」「30 分以上 1 時間未満」「1 時間以上 2 時間未満」を「2 時間/日未満・全くしない」、「2 時間以上 3 時間未満」「3 時間以上」を「2 時間/日以上」とした。テレビやビデオ視聴時間及びゲームやタブレットを使用する時間(以下、スクリー

ンタイム)では、「見ない・しない」「1時間より少ない」「1-2時間」を「2時間/日以下・見ない・しない」、「3-4時間」「5時間以上」を「3時間/日以上」とした。

④生活のゆとり

生活のゆとりとして、経済的な暮らしのゆとり、時間的なゆとり、総合的な暮らしのゆとりでは、「ゆとりがある」「ややゆとりがある」を「ゆとりがある」、「どちらともいえない」「あまりゆとりはない」「全くゆとりはない」を「どちらともいえないゆとりはない」とした。

・統計解析

食品摂取頻度、間食の与え方、食事で特に気をつけていること、食事で困っていること、間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度、朝食摂食状況、共食状況、食物アレルギーの有無、体格の認識、むし歯の有無、排便の有無、起床時刻、就寝時刻、睡眠時間、運動頻度、運動時間、スクリーンタイム、生活のゆとりは、カイニ乗検定を用いて a. 体格区分間、b. 体格の認識と体格区分のずれ間で比較した。

調査時児の年齢、調査時母親年齢、出産時母親年齢、出生時身長、出生時体重、調査時身長、調査時体重、在胎週数と a. 体格区分間、b. 体格の認識と体格区分のずれ間の比較は Kruskal-Wallis 検定を行い、有意差が認められたもののみ、Bonferroni 法によるペア毎の比較を行った。

a. 体格区分(高群、中群、低群)を従属変数(対照カテゴリは「中群」)、b. 体格の認識と体格区分のずれ(過大評価、一致、過小評価)を従属変数(対照カテゴリは「一致」)

とし、質問項目を独立変数とした多項ロジスティック回帰分析を行い、調整済みオッズ比(以下、OR)と 95%信頼区間(以下、95%CI)を算出した(調整変数:年齢、性別(女児1、男児0)、出生順位(第1子1、第2子以上0)、保育先(保育先あり1、なし0)、現在の就労(現在の就労あり1、なし0)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

食品摂取頻度では、穀類、野菜で「2回/日以上」、甘味飲料、菓子で「6日/週以下・未摂食」、インスタントラーメン・カップ麺、ファストフードで「1回/週未満・未摂食」、その他の食品で「1回/日以上」を独立変数の対照とした。

間食の与え方では、特に気をつけていない、欲しがる時にあげることが多い、甘い飲み物やお菓子に偏ってしまう、スナック菓子を与えることが多いで「いいえ」、時間を決めてあげることが多い、間食でも栄養に注意している、甘い物は少なくしているで「はい」を独立変数の対照とした。

食事で特に気をつけていることでは、各項目について「気をつけている」(ただし、特にないのみ「いいえ」)を、食事で困っていることでは、各項目について「いいえ」を独立変数の対照とした。

間食・食習慣では、間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度で「1回/日以下」、朝食摂食状況で「欠食なし」、朝食・夕食毎の共食状況で「誰かと一緒に食べる」、朝食及び夕食の共食状況で「朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる」を独立変数の対照とした。

食物アレルギー及び健康状態や生活習慣では、食物アレルギーの有無で「アレルギーなし」、体格の認識で「ふつう」、むし歯の有無で「むし歯なし」、排便の有無で「便秘な

し」、起床時刻で「午前 7 時台以前」、就寝時刻で「午後 9 時台以前」、睡眠時間で「10 時間以上」、運動頻度で「5 日/週以上」、運動時間で「2 時間/日以上」、スクリーンタイムで「2 時間/日以下・見ない・しない」を独立変数の対照とした。

生活のゆとりでは、「ゆとりがある」を独立変数の対照とした。

C. 結果

①. 2-3 歳児

①-a-1. 対象者の属性

体格区分別の肥満度の分布を検討した。体格区分高群の肥満度の中央値は 9.2%(25 パーセンタイル値、75 パーセンタイル値は各々、6.6%、12.9%、以下同様)であった。中群の肥満度の中央値は-0.3%(-3.0%、2.0%)であった。低群の肥満度の中央値は-8.8%(-11.8%、-6.3%)であった。

表 2 に体格区分別対象者状況を示した。解析対象者数は 1013 名(男児 522 名、女児 491 名)であり、調査時児の年齢(平均±標準偏差)は 3±0 歳であった。出産時母親年齢は 32±5 歳、調査時母親年齢は 35±5 歳、であった。出生時身長、出生時体重は各々 48.9±2.5cm、3004.5±492.6g であり、調査時身長、調査時体重は各々 93.1±5.5cm、13.7±1.8kg であった。第 1 子は 436 名(43.0%)であり、保育機関に預けられている児は 700 名(69.1%)、母親において調査時点で就労している者は 525 名(53.6%)であった。また、在胎週数は 38.6±2.0 週であった。

高群は 351 名(男児 217 名、女児 134 名)、中群は 478 名(男児 241 名、女児 237 名)、低群は 184 名(男児 64 名、女児 120 名)であった。調査時児の年齢、出産時母親年齢、調査時母親年齢、出生時身長、在胎週数に有意

な差は認められなかった。一方で、調査時身長、出生時体重、調査時体重に有意な差が認められた。

①-a-2. 体格区分と食品摂取頻度との関連

体格区分と食品摂取頻度との関連を表 3 に示した。体格区分と食品摂取頻度の全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

①-a-3. 体格区分と間食の与え方との関連

体格区分と間食の与え方との関連について、表 4 に示した。「甘い物は少なくしている」で高群、中群、低群で「いいえ」と回答した者の割合は各々 78.3%、71.8%、69.2%であった($P=0.037$)。

①-a-4. 体格区分と食事で特に気をつけていることとの関連

体格区分と食事で特に気をつけていることとの関連について表 5 に示した。「料理のもりつけ・色どり」高群、中群、低群で「気をつけていない」と回答した者の割合は各々 84.9%、80.1%、76.4%であった($P=0.046$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、高群において、「特にない」で有意な負の関連 (OR:0.21(95%CI:0.05-0.95)) が認められた。

①-a-5. 体格区分と食事で困っていることとの関連

体格区分と食事で困っていることとの関連との関連について表 6 に示した。「小食」において、高群、中群、低群で「はい」と回答した者の割合は各々 7.4%、13.4%、24.2%であった($P<0.001$)。「食べすぎる」で「はい」と回答した者の割合は各々 9.7%、3.6%、

1.6%であった($P<0.001$)。「早食い、よくかまない」で「はい」と回答した者の割合は各々16.6%、8.2%、8.2%であった($P<0.001$)。「食べるのに時間がかかる」で「はい」と回答した者の割合は各々22.0%、30.5%、35.2%であった($P=0.002$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、高群において、「食べすぎる」「早食い、よくかまない」で有意な正の関連(各々、OR : 2.99(95%CI : 1.62-5.52)、OR : 2.07 (95%CI : 1.32-3.23))、「小食」「食べるのに時間がかかる」で有意な負の関連(各々、OR : 0.56(95%CI : 0.34-0.93)、OR : 0.63(95%CI : 0.45-0.87))が認められた。一方、低群において、「小食」で有意な正の関連(OR : 1.96 (95%CI : 1.23-3.13))、「偏食する」で有意な負の関連 (OR : 0.62 (95%CI : 0.41-0.93))が認められた。

①-a-6. 体格区分と間食・食習慣との関連

体格区分と間食・食習慣との関連について表7に示した。体格区分と間食・食習慣の全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

①-a-7. 体格区分と食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連

体格区分と食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連について表8に示した。「体格の認識」について、高群、中群、低群において「太っている」と回答した者の割合は各々、33.7%、6.5%、1.1%であり、「痩せている」と回答した者の割合は各々2.0%、16.1%、40.8%であった ($P<0.001$)。また、「起床時刻 平日」において「午前8時台以降・決まっていない」と回答した者の割合は各々、11.5%、7.7%、14.2%であった ($P=0.031$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、高群において、「体格の認識」の「太っている」で有意な正の関連(OR : 6.57(95%CI : 4.16-10.38))、「体格の認識」の「痩せている」で有意な負の関連(OR : 0.15(95%CI : 0.07-0.33))が認められた。一方、低群において、「体格の認識」の「痩せている」「起床時刻 平日」で有意な正の関連(各々、OR : 4.20(95%CI : 2.73-6.45)、OR : 1.98 (95%CI : 1.16-3.36)) が認められた。

①-a-8. 体格区分と生活のゆとりとの関連

体格区分と生活のゆとりについて、表9に示した。体格区分と生活のゆとりの全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

① -b-1. 対象者の属性

表10に体格の認識と体格区分のずれ別対象者状況を示した。過大評価は140名(男児45名、女児95名)であった。一致は563名(男児269名、女児294名)であった。過小評価は309名(男児208名、女児101名)であった。調査時児の年齢、調査時母親年齢、出産時母親年齢、出生時身長、出生時体重、在胎週数に有意な差は認められなかった。一方で、調査時身長、調査時体重に有意な差が認められた。

①-b-2. 体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度との関連

体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度との関連を表11に示した。多項ロジスティック回帰分析結果では、過小評価において、「穀類」で有意な正の関連 (OR : 3.16(95%CI : 1.19-8.44)) が認められた。

①-b-3. 体格の認識と体格区分のずれと間食の与え方との関連

体格の認識と体格区分のずれと間食の与え方との関連について、表 12 に示した。体格の認識と体格区分のずれと間食の与え方の全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

①-b-4. 体格の認識と体格区分のずれと食事で特に気をつけていることとの関連

体格の認識と体格区分のずれと食事で特に気をつけていることとの関連について表 13 に示した。多項ロジスティック回帰分析結果では、過大評価において、「よくかむこと」で有意な負の関連 (OR : 0.60(95%CI : 0.40-0.90)) が認められた。

①-b-5. 体格の認識と体格区分のずれと食事で困っていることとの関連

体格の認識と体格区分のずれと食事で困っていることとの関連について表 14 に示した。「食に関心がない」において、過大評価、一致、過小評価で「はい」と回答した者の割合は各々 1.4%、4.8%、7.1%であった ($P=0.037$)。「小食」で「はい」と回答した者の割合は各々、7.2%、13.0%、16.5%であった ($P=0.027$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、過大評価において、「小食」「偏食する」で有意な負の関連(各々、OR : 0.44(95%CI : 0.20-0.95)、OR : 0.55(95%CI : 0.35-0.88))が認められた。

①-b-6. 体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣との関連

体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣との関連について表 15 に示した。体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣の全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

①-b-7. 体格の認識と体格区分のずれと食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連

体格の認識と体格区分のずれと食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連について表 16 に示した。「食物アレルギーの有無」において、過大評価、一致、過小評価で「アレルギーあり」と回答した者の割合は各々 13.7%、15.5%、21.8%であった ($P=0.032$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、過大評価において、「睡眠時間 休日」で有意な負の関連(OR : 0.56(95%CI : 0.35-0.89))が認められた。一方、過小評価において、「食物アレルギーの有無」で有意な正の関連(OR : 1.45(95%CI : 1.00-2.10))が認められた。

①-b-8. 体格の認識と体格区分のずれと生活のゆとりとの関連

体格の認識と体格区分のずれと生活のゆとりについて、表 17 に示した。体格の認識と体格区分のずれと全ての生活のゆとりの項目との間に有意な関連は認められなかった。

②. 4-6 歳児

②-a-1. 対象者の属性

体格区分別の肥満度の分布を検討した。体格区分高群の肥満度の中央値は 9.8%(25 パーセンタイル値、75 パーセンタイル値は各々、7.4%、15.3%、以下同様)であった。中群の肥満度の中央値は -0.70%(-3.5%、2.1%)であった。低群の肥満度の中央値は -9.9%(-12.5%、-8.0%)であった。

表 18 に体格区分別対象者状況を示した。解析対象者数は 1418 名(男児 734 名、女児 684 名)であり、調査時児の年齢は 5 ± 1 歳

であった。出産時母親年齢は 32 ± 5 歳、調査時母親年齢は 36 ± 5 歳であった。出生時身長、出生時体重は各々 48.7 ± 2.6 cm、 2997.4 ± 534.3 g であり、調査時身長、調査時体重は各々 106.3 ± 6.4 cm、 17.4 ± 2.6 kg であった。第1子は670名(47.2%)であり、保育機関に預けられている児は1386名(98.0%)、母親において調査時点で就労している者は815名(59.1%)であった。また、在胎週数は 38.7 ± 1.9 週であった。

高群は287名(男児134名、女児153名)、中群は813名(男児453名、女児360名)、低群は318名(男児147名、女児171名)であった。出産時母親年齢、調査時母親年齢、在胎週数に有意な差は認められなかった。一方で、調査時児の年齢、出生時身長、出生時体重、調査時身長、調査時体重に有意な差が認められた。

②-a-2. 体格区分と食品摂取頻度との関連

体格区分と食品摂取頻度との関連を表19に示した。「大豆・大豆製品」において、高群、中群、低群で「6日/週以下・未摂食」と回答した者の割合は各々、77.9%、69.8%、72.9%であった($P=0.030$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、高群において、「大豆・大豆製品」「野菜」「甘くない飲料」で有意な正の関連(各々、OR: 1.70(95%CI: 1.22-2.38)、OR: 1.38(95%CI: 1.04-1.83)、OR: 1.83(95%CI: 1.08-3.12)が認められた。

②-a-3. 体格区分と間食の与え方との関連

体格区分と間食の与え方との関連について、表20に示した。多項ロジスティック回帰分析結果では、低群において、「スナック菓子を与えることが多い」で有意な正の関連(OR1.46: (95%CI: 1.03-2.05))が認めら

れた。

②-a-4. 体格区分と食事で特に気をつけていることとの関連

体格区分と食事で特に気をつけていることとの関連について表21に示した。「栄養バランス」において、高群、中群、低群で「気をつけていない」と回答した者の割合は各々、31.6%、26.9%、22.3%であった($P=0.038$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、低群において、「楽しく食べること」で有意な正の関連(OR: 1.41(95%CI: 1.07-1.85))が認められた。

②-a-5. 体格区分と食事で困っていることとの関連

体格区分と食事で困っていることとの関連との関連について表22に示した。「食に関心がない」において、高群、中群、低群で「はい」と回答した者の割合は各々2.5%、6.8%、5.0%であった($P=0.021$)。「小食」において、「はい」と回答した者の割合は各々6.7%、17.5%、28.0%であった($P<0.001$)。

「食べすぎる」で「はい」と回答した者の割合は各々、13.7%、3.1%、0.9%であった($P<0.001$)。「早食い、よくかまない」において、「はい」と回答した者の割合は各々11.6%、7.0%、4.1%であった($P=0.002$)。「食べるのに時間がかかる」で「はい」と回答した者の割合は各々、26.8%、36.2%、45.0%であった($P<0.001$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、高群において、「食べすぎる」「早食い、よくかまない」で有意な正の関連(各々、OR: 5.19(95%CI: 2.99-9.00)、OR: 1.97(95%CI: 1.23-3.16))、「食に関心がない」「小食」「食べるのに時間がかかる」で有意な負の関連

(各々、OR : 0.40(95%CI : 0.18-0.90)、OR : 0.36(95%CI : 0.22-0.60)、OR : 0.65(95%CI : 0.48-0.89)) が認められた。また、低群において、「小食」「食べるのに時間がかかる」で、有意な正の関連 (各々、OR1.72 : (95%CI : 1.25-2.37)、OR : 1.36(95%CI : 1.03-1.80)) が認められた。

②-a-6. 体格区分と間食・食習慣との関連

体格区分と間食・食習慣との関連について表 23 に示した。体格区分と間食・食習慣の全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

②-a-7. 体格区分と食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連

体格区分と食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連について表 24 に示した。「体格の認識」について、高群、中群、低群において「太っている」と回答した者の割合は各々、35.0%、4.4%、0.9%であり、「痩せている」と回答した者の割合は各々、3.5%、18.8%、57.1%であった ($P < 0.001$)。「起床時刻 平日」について、「午前 8 時台以降・決まっていない」と回答した者の割合は各々、2.5%、6.2%、4.7%であった ($P = 0.048$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、高群において、「体格の認識」の「太っている」で有意な正の関連 (各々、OR : 10.31(95%CI : 6.69-15.89))が認められた。また、「体格の認識」の「痩せている」において有意な負の関連 (OR : 0.23(95%CI : 0.12-0.47)) が認められた。一方、低群において、「体格の認識」の「痩せている」で有意な正の関連 (OR : 5.60(95%CI : 4.12-7.62)) が認められた。また、「むし歯の有無」「起床時刻 平日」「睡眠時間 休日」で有

意な負の関連 (各々、OR : 0.69 (95%CI : 0.49-0.97)、OR : 0.26 (95%CI : 0.12-0.58)、OR : 0.70 (95%CI : 0.50-0.97)) が認められた。

②-a-8. 体格区分と生活のゆとりとの関連

体格区分と生活のゆとりについて、表 25 に示した。「時間的なゆとり」において、高群、中群、低群で「どちらともいえないゆとりはない」と回答した者の割合は各々 74.9%、64.7%、69.5%であった ($P = 0.005$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、高群において、「時間的なゆとり」で有意な正の関連 (OR : 1.64(95%CI : 1.19-2.27)) が認められた。

②-b-1. 対象者の属性

表 26 に体格の認識と体格区分のずれ別対象者状況を示した。過大評価は 172 名(男児 65 名、女児 107 名)であった。一致は 905 名(男児 467 名、女児 438 名)であった。過小評価は 339 名(男児 201 名、女児 138 名)であった。調査時母親年齢、出産時母親年齢、出生時身長、出生時体重、在胎週数に有意な差は認められなかった。一方で、調査時児の年齢、調査時身長、調査時体重に有意な差が認められた。

②-b-2. 体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度との関連

体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度との関連を表 27 に示した。体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度の全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

②-b-3. 体格の認識と体格区分のずれと間食の与え方との関連

体格の認識と体格区分のずれと間食の与

え方との関連について、表 28 に示した。「甘い物は少なくしている」において、過大評価、一致、過小評価で「いいえ」と回答した者の割合は各々81.3%、77.7%、84.0%であった($P=0.044$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、過小評価において、「時間を決めてあげることが多い」「甘い物は少なくしている」で有意な正の関連(各々、OR: 1.34(95%CI: 1.03-1.74)、OR: 1.59(95%CI: 1.12-2.24))が認められた。

②-b-4. 体格の認識と体格区分のずれと食事で特に気をつけていることとの関連

体格の認識と体格区分のずれと食事で特に気をつけていることとの関連について表 29 に示した。多項ロジスティック回帰分析結果では、過小評価において、「一緒に食べること」で有意な正の関連 (OR : 1.33(95%CI : 1.01-1.74))が認められた。「楽しく食べること」で有意な負の関連(OR : 0.76(95%CI : 0.59-0.99))が認められた。

②-b-5. 体格の認識と体格区分のずれと食事で困っていることとの関連

体格の認識と体格区分のずれと食事で困っていることとの関連について表 30 に示した。「食に関心がない」において、過大評価、一致、過小評価で「はい」と回答した者の割合は各々2.3%、4.0%、11.3%であった($P<0.001$)。「小食」で「はい」と回答した者の割合は各々、12.8%、14.5%、28.5%であった($P<0.001$)。「食べすぎる」で「はい」と回答した者の割合は各々、7.0%、5.2%、2.4%であった($P=0.038$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、過小評価において、「食に関心がない」「小食」「食事よりも甘い飲料や菓子を欲しが

る」で有意な正の関連(各々、OR: 3.20 (95%CI: 1.95-5.24)、OR: 2.61 (95%CI: 1.91-3.56)、OR : 1.52 (95%CI : 1.08-2.13))が認められた。

②-b-6. 体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣との関連

体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣との関連について表 31 に示した。体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣の全ての項目との間に有意な関連は認められなかった。

②-b-7. 体格の認識と体格区分のずれと食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連

体格の認識と体格区分のずれと食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連について表 32 に示した。「むし歯の有無」において、過大評価、一致、過小評価で「虫歯あり」と回答した者の割合は各々15.9%、24.9%、23.9%であった($P=0.039$)。「睡眠時間 休日」で「9時間以下」と回答した者の割合は各々、73.4%、82.5%、83.3%であった($P=0.012$)。

多項ロジスティック回帰分析結果では、過大評価において、「むし歯の有無」「睡眠時間 休日」で有意な負の関連(各々、OR : 0.55 (95%CI: 0.35-0.86)、OR: 0.59 (95%CI: 0.39-0.87))が認められた。

②-b-8. 体格の認識と体格区分のずれと生活のゆとりとの関連

体格の認識と体格区分のずれと生活のゆとりについて、表 33 に示した。多項ロジスティック回帰分析結果では、過大評価において、「時間的なゆとり」で有意な正の関連 (OR: 1.64(95%CI: 1.19-2.27))が認められた。

D. 考察

a. 体格区分

a. 体格区分と食品摂取頻度、間食の与え方、生活のゆとりの関連では、4-6歳児のみ「大豆・大豆製品」「野菜」「甘くない飲料」「スナック菓子を与えることが多い」「時間的なゆとり」で有意な関連が認められた。

体格区分と食事で特に気をつけていることとの関連では、2-3歳児において「特にない」、4-6歳児において「楽しく食べること」で有意な関連が認められた。体格区分と食事で困っていることとの関連では、2-3歳児において「食べすぎる」「早食い、よくかまない」「小食」「食べるのに時間がかかる」「偏食する」、4-6歳児において「食べすぎる」「早食い、よくかまない」「食に関心がない」「小食」「食べるのに時間がかかる」で有意な関連が認められた。体格区分と食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連では、2-3歳児において「体格の認識」「起床時刻 平日」、4-6歳児において「体格の認識」「むし歯の有無」「起床時刻 平日」「睡眠時間 休日」で有意な関連が認められた。2-6歳児で共通する項目としては、「食べすぎる」「早食い、よくかまない」「小食」「食べるのに時間がかかる」「体格の認識」「起床時刻 平日」が挙げられ、これらの項目を、児の栄養状態をスクリーニングするための質問紙に入れることにより児の体格を評価する精度を高めることができると考えられた。

b. 体格の認識と体格区分のずれ

a. 体格区分において、2-6歳児で共通して体格区分と体格の認識に有意な関連が見られた。しかし、認識がずれている養育者も見られた。そこで、より栄養状態のスクリーニング質問紙の精度を高めるために体格の認識と体格区分のずれと関連する項目を検

討した。

体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度との関連では、2-3歳児のみ「穀類」で有意な関連が認められた。体格の認識と体格区分のずれと間食の与え方との関連では、4-6歳児において「時間を決めてあげることが多い」「甘い物は少なくしている」で有意な関連が認められた。

体格の認識と体格区分のずれと食事で特に気をつけていることとの関連では、2-3歳児において「よくかむこと」、4-6歳児において「一緒に食べること」「楽しく食べること」で有意な関連が認められた。体格の認識と体格区分のずれと食事で困っていることとの関連では、2-3歳児において「小食」「偏食する」、4-6歳児において「食に関心がない」「小食」「食事よりも甘い飲料や菓子を欲しがる」で有意な関連が認められた。体格の認識と体格区分のずれと食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連では、2-3歳児において「睡眠時間 休日」「食物アレルギーの有無」、4-6歳児において「むし歯の有無」「睡眠時間 休日」で有意な関連が認められた。2-6歳児で共通する項目としては、「小食」「睡眠時間 休日」であった。児の体格を養育者が認識する際に、児の体格(見た目)だけでなく、日々の食行動や生活習慣も含めて児の体格を認識している可能性があり、このことが児の体格の誤認識に影響を与える可能性が示唆された。そのため、児の栄養状態をスクリーニングする際には、養育者の児の体格の認識だけでなく、食事で困っていること等の児の食行動や生活習慣に関する質問項目を加え、考慮する必要があると考えられた。

本研究では、2-6歳児で共通した児のスクリーニング項目としては「食べすぎる」「早

食い、よくかまない」「小食」「食べるのに時間がかかる」等の食事で困っていることや、養育者の児の「体格の認識」、「起床時刻 平日」等の生活習慣が挙げられた。養育者の児の体格の認識と体格区分のずれを補正するためのスクリーニング項目としては「小食」「睡眠時間 休日」等、児の食行動や生活習慣に関する項目が必要であると考えられた。今後、文献や他の調査を分析し、乳幼児の栄養状態の簡易な評価法の質問項目を検討していく必要がある。

E. 結論

低体重・過体重等の栄養リスクと関連する質問項目を抽出し、乳幼児の栄養状態の簡易な評価法の質問項目案へ反映させるための基礎資料を得ることを目的に平成 27 年度に実施された乳幼児栄養調査のデータを解析した。本報告では、2-6 歳児で共通した児のスクリーニング項目としては食事で困っていることや、養育者の児の「体格の認識」、生活習慣が挙げられた。また、養育者の児の体格の認識と体格区分のずれを補正するスクリーニング項目としては児の食行動や生活習慣に関する項目が必要であると考えられた。今後、文献や他の調査を分析し、乳幼児の栄養状態の簡易な評価法の質問項目案を検討していく必要がある。

【参考文献】

- 1) 令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(健やか次世代育成総合研究事業)), 乳幼児の身体発育及び健康度に関する調査実施手法及び評価に関する研究(H30-健やか-指定-001)・児童福祉施設における栄養管理のための研究(19DA2001), 乳幼児身体発育曲線の活用・実践ガイド(令和 3 年 3 月).
<https://www.niph.go.jp/soshiki/07sho>

[ugai/hatsuiku/index.files/jissen_2021_03.pdf](https://www.niph.go.jp/hatsuiku/index.files/jissen_2021_03.pdf) (アクセス日:2023.4.13)

- 2) J A Randall Simpson, H H Keller, L A Rysdale & J E Beyers. Nutrition Screening Tool for Every Preschooler (NutriSTEP™): validation and test-retest reliability of a parent-administered questionnaire assessing nutrition risk of preschoolers. *European Journal of Clinical Nutrition*, 2008, 62, 770-780.
- 3) 多田由紀他. 乳幼児の栄養状態の簡易な評価手法の開発: 文献レビューによる検討. 令和 3 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(健やか次世代育成総合研究事業))「乳幼児の発育・発達、栄養状態の簡易な評価手法の検討に関する研究(研究代表: 横山徹爾)」. 総括・分担研究報告書, 31-61. 令和 4 年 3 月.
- 4) Noriko Kato, Kayoko Sato, Hidemi Takimoto, Noriko Sudo. BMI for age references for Japanese children--based on the 2000 growth survey. *Asia Pac J Public Health*, 2008, 20 Suppl, 118-27.

F. 健康危機情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

表 1. 平成 27 年度乳幼児栄養調査質問項目と選択肢

質問項目	選択肢
基本情報	
子どもの状況	
生年月日	
性別	
出生時の身長、体重	
調査時身長、体重	
在胎週数	
出生順位	
日中の主な保育先	保育所(園)、幼稚園、認定こども園/祖父母や親戚、お願いして 無い ※保育所(園)、幼稚園、認定こども園等に1つでも預けている場合は「保育先あり」とした ※「その他」は解析者が再分類を行った
母親の状況	
生年月日	
出産後の就労状況	働いていた、育児休暇中、働いていない(育児休暇を除く)
現在の就労状況	働いている/働いていない
食品摂取頻度	
穀類、魚、肉、卵、大豆・大豆製品、野菜、果物、牛乳・乳製品、甘くない飲料、甘味飲料、インスタントラーメン・カップ麺、ファストフード	穀類・野菜類⇒毎日2回以上/毎日1回、週に4-6日、週に1-3日、週に1回未満、まだ食べていない・飲んでいない インスタントラーメンやカップ麺・ファストフード⇒毎日2回以上、毎日1回、週に4-6日、週に1-3日/週に1回未満、まだ食べていない・飲んでいない その他の食品⇒毎日2回以上、毎日1回/週に4-6日、週に1-3日週に1回未満、まだ食べていない・飲んでいない
間食の与え方	
特に気をつけていない、時間を決めてあげることが多い、欲しがるときにあげることが多い、間食でも栄養に注意している、甘い物は少なくしている、甘い飲み物やお菓子に偏ってしまう、スナック菓子を与えることが多い	はい、いいえ
食事で特に気をつけていること	
栄養バランス、食べる量、食べ物の大きさ・固さ、料理の味付け、料理の盛りつけ・色どり、規則正しい時間に食事をすること、よくかむこと、食事のマナー、一緒に食べること、楽しく食べること、一緒に作ること、間食の内容、間食の量、特になし	気をつけている、気をつけていない ※「特になし」のみ、はい、いいえ
食事で困っていること	
食に関心がない、小食、食べすぎる、偏食する、むら食い、早食い・よく噛まない、食べ物を口の中にとめる、食べ物を口から出す、遊び食べをする、食べるのに時間がかかる、食事よりも甘い飲料や菓子を欲しがると	はい、いいえ
間食・食習慣	
1日あたりの間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度	0回、1回/2回、3回、4回
朝食摂取状況	必ず食べる/週に2-3日食べないことがある、週に4-5日食べないことがある、ほとんど食べない、全く食べない
共食状況 朝食・夕食	家族そろって食べる、おとなの家族の誰かと食べる、子どもだけで食べる/1人で食べる ※「その他」については今回の解析では除外
食物アレルギー及び健康状態や生活習慣	
食物アレルギーの有無	あり、なし
体格への意識	太っている、少し太っている/ふつう/少しやせている、やせていない
むし歯の有無	あり、なし
排便の有無	ほぼ毎日排便がある/2-3日に1回程度、4-5日に1回程度、週に1回程度、不規則である、便秘の治療をしている
起床時刻 平日・休日	午前6時前、午前6時台、午前7時台/午前8時台、午前9時台、午前10時以降、起床時刻は決まっていない
就寝時刻 平日・休日	午後8時前、午後8時台、午後9時台/午後10時台、午後11時台、午後12時台、就寝時刻は決まっていない
運動頻度	1週間に5日より多くしている/1週間に3-4日している、1週間に1-2日している、していない
1日あたりの運動時間 平日・休日	全くしない、30分未満、30分以上1時間未満、1時間以上2時間未満/2時間以上3時間未満、3時間以上
1日あたりのスクリーンタイム 平日・休日	見ない・しない、1時間より少ない、1-2時間/3-4時間、5時間以上
生活のゆとり	
経済的な暮らしのゆとり、時間的なゆとり、総合的な暮らしのゆとり	ゆとりがある、ややゆとりがある/どちらともいえない、あまりゆとりはない、全くゆとりはない
選択肢の「/」で群分けを行った。	

表 2. 体格区分別対象者状況(2-3 歳児)

	全体			体格区分 [¶]									P値 [†]
	n	平均値	SD	高群			中群			低群			
				n	平均値	SD	n	平均値	SD	n	平均値	SD	
調査時児の年齢(歳)	1013	3	0	351	3	0	478	3	0	184	3	0	0.160
出産時母親年齢(歳)	986	32	5	342	32	5	466	32	5	178	32	5	0.826
調査時母親年齢(歳)	986	35	5	342	34	5	466	35	5	178	35	5	0.756
出生時身長(cm)	1003	48.9	2.5	349	48.9	2.6	472	48.9	2.3	182	48.7	2.8	0.838
調査時身長(cm)	1011	93.1	5.5	351	92.4	5.5 ^a	477	93.3	5.2	183	94.0	6.0 ^a	0.019
出生時体重(g)	1013	3004.5	492.6	351	3075.3	431.0 ^{b,c}	478	3012.0	517.4 ^{b,d}	184	2849.9	505.2 ^{c,d}	<0.001
調査時体重(kg)	1010	13.7	1.8	351	14.7	1.8 ^{e,f}	478	13.5	1.5 ^{e,g}	181	12.4	1.5 ^{f,g}	<0.001
在胎週数(週)	1002	38.6	2.0	345	38.7	1.8	473	38.7	1.8	184	38.2	2.5	0.125

SD：標準偏差

†：Kruskal Wallis 検定

¶：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

a-g：同符号間に有意差あり(Bonferroni法によるペア毎の比較)

表 3. 体格区分と食品摂取頻度との関連(2-3 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群				低群			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
穀類	1回/日以下・未摂食	24	2.4	10	2.9	10	2.1	4	2.2	0.762	1.65	0.63	4.31	0.307	1.50	0.43	5.20	0.526
	2回/日以上	984	97.6	339	97.1	467	97.9	178	97.8	1	1			1	1			
魚	6日/週以下・未摂食	824	81.8	280	80.2	400	83.9	144	79.6	0.280	0.79	0.54	1.14	0.208	0.65	0.41	1.03	0.067
	1回/日以上	183	18.2	69	19.8	77	16.1	37	20.4	1	1			1				
肉	6日/週以下・未摂食	688	68.2	236	67.4	331	69.4	121	66.5	0.721	0.94	0.69	1.28	0.682	0.81	0.55	1.18	0.267
	1回/日以上	321	31.8	114	32.6	146	30.6	61	33.5	1	1			1				
卵	6日/週以下・未摂食	737	73.3	260	74.5	352	74.1	125	68.7	0.302	1.01	0.73	1.41	0.944	0.85	0.58	1.27	0.434
	1回/日以上	269	26.7	89	25.5	123	25.9	57	31.3	1	1			1				
大豆・大豆製品	6日/週以下・未摂食	710	70.6	239	68.3	341	71.6	130	72.2	0.502	0.84	0.61	1.15	0.284	1.06	0.71	1.58	0.781
	1回/日以上	296	29.4	111	31.7	135	28.4	50	27.8	1	1			1				
野菜	1回/日以下・未摂食	490	48.7	169	48.4	231	48.4	90	49.7	0.951	0.96	0.72	1.28	0.759	1.10	0.77	1.58	0.607
	2回/日以上	517	51.3	180	51.6	246	51.6	91	50.3	1	1			1				
果物	6日/週以下・未摂食	597	59.3	208	59.6	279	58.7	110	60.4	0.917	1.02	0.76	1.38	0.879	1.05	0.73	1.52	0.801
	1回/日以上	409	40.7	141	40.4	196	41.3	72	39.6	1	1			1				
牛乳・乳製品	6日/週以下・未摂食	264	26.3	84	24.1	127	26.7	53	29.1	0.442	0.91	0.65	1.27	0.566	1.06	0.71	1.58	0.762
	1回/日以上	741	73.7	264	75.9	348	73.3	129	70.9	1	1			1				
甘くない飲料	6日/週以下・未摂食	70	7.0	25	7.2	31	6.5	14	7.7	0.845	1.09	0.61	1.94	0.770	1.29	0.64	2.58	0.474
	1回/日以上	936	93.0	324	92.8	445	93.5	167	92.3	1	1			1				
甘味飲料	1回/日以上	333	33.1	118	33.8	158	33.3	57	31.3	0.839	0.98	0.72	1.33	0.872	0.97	0.66	1.42	0.866
	6日/週以下・未摂食	672	66.9	231	66.2	316	66.7	125	68.7	1	1			1				
菓子	1回/日以上	557	55.3	189	54.0	268	56.3	100	55.2	0.805	0.89	0.66	1.19	0.435	0.88	0.61	1.28	0.511
	6日/週以下・未摂食	450	44.7	161	46.0	208	43.7	81	44.8	1	1			1				
インスタントラーメン・カップ麺	週1回以上	103	10.2	37	10.6	48	10.1	18	9.9	0.960	1.09	0.67	1.76	0.726	0.88	0.48	1.60	0.674
	1回/週未満・未摂食	906	89.8	313	89.4	429	89.9	164	90.1	1	1			1				
ファストフード	週1回以上	109	10.8	40	11.4	53	11.1	16	8.8	0.621	1.05	0.67	1.65	0.837	0.61	0.33	1.14	0.120
	1回/週未満・未摂食	900	89.2	310	88.6	424	88.9	166	91.2	1	1			1				

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†：カイ二乗検定

¶：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食品摂取頻度(穀類、野菜(1,2回/日以上;0,1回/日以下・未摂食)、甘味飲料、菓子(1,6日/週以下・未摂食;0,1回/日以上)、インスタントラーメン・カップ麺、ファストフード(1,1回/週未満・未摂食;0,週1回以上)、その他の食品(1,1回/日以上;0,6日/週以下・未摂食)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 4. 体格区分と間食の与え方との関連(2-3 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群				低群			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
										下限	上限			下限	上限			
特に気をつけていない	はい	72	7.1	26	7.4	35	7.3	11	6.0	0.820	1.14	0.64	2.02	0.665	1.04	0.49	2.17	0.928
	いいえ	938	92.9	324	92.6	443	92.7	171	94.0	1				1				
時間を決めてあげることが多い	はい	457	45.2	156	44.6	222	46.4	79	43.4	0.745	0.97	0.72	1.29	0.810	0.85	0.59	1.22	0.381
	いいえ	553	54.8	194	55.4	256	53.6	103	56.6	1				1				
欲しがる時にあげることが多い	はい	246	24.4	86	24.6	116	24.3	44	24.2	0.993	0.98	0.70	1.36	0.885	0.89	0.58	1.36	0.577
	いいえ	764	75.6	264	75.4	362	75.7	138	75.8	1				1				
間食でも栄養に注意している	はい	885	87.6	310	88.6	416	87.0	159	87.4	0.796	1.11	0.71	1.73	0.650	0.96	0.57	1.64	0.886
	いいえ	125	12.4	40	11.4	62	13.0	23	12.6	1				1				
甘い物は少なくしている	はい	743	73.6	274	78.3	343	71.8	126	69.2	0.037	1.36	0.98	1.90	0.068	0.85	0.57	1.25	0.403
	いいえ	267	26.4	76	21.7	135	28.2	56	30.8	1				1				
甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう	はい	175	17.3	53	15.1	93	19.5	29	15.9	0.232	0.74	0.50	1.08	0.119	0.67	0.41	1.09	0.108
	いいえ	835	82.7	297	84.9	385	80.5	153	84.1	1				1				
スナック菓子を与えることが多い	はい	146	14.5	50	14.3	67	14.0	29	15.9	0.817	1.11	0.74	1.67	0.615	1.04	0.63	1.70	0.889
	いいえ	864	85.5	300	85.7	411	86.0	153	84.1	1				1				

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†カイ二乗検定

¶：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を間食の与え方(特に気をつけていない、欲しがる時にあげることが多い、甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう、スナック菓子を与えることが多い(1,いいえ;0,はい)、時間を決めてあげることが多い、間食でも栄養に注意している、甘い物は少なくしている(1,はい;0,いいえ))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 5. 体格区分と食事で特に気をつけていることとの関連(2-3 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群				低群			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
										下限	上限			下限	上限			
栄養バランス	気をつけていない	286	28.3	110	31.4	131	27.4	45	24.7	0.221	1.16	0.84	1.60	0.378	0.86	0.57	1.30	0.468
	気をつけている	724	71.7	240	68.6	347	72.6	137	75.3	1				1				
食べる量	気をつけていない	525	52.0	186	53.1	256	53.6	83	45.6	0.163	1.08	0.81	1.45	0.587	0.72	0.50	1.04	0.080
	気をつけている	485	48.0	164	46.9	222	46.4	99	54.4	1				1				
食べ物の大きさ・固さ	気をつけていない	737	73.0	258	73.7	355	74.3	124	68.1	0.264	0.98	0.70	1.36	0.887	0.84	0.56	1.24	0.371
	気をつけている	273	27.0	92	26.3	123	25.7	58	31.9	1				1				
料理の味付け	気をつけていない	620	61.4	224	64.0	297	62.1	99	54.4	0.087	1.04	0.77	1.40	0.810	0.78	0.54	1.13	0.187
	気をつけている	390	38.6	126	36.0	181	37.9	83	45.6	1				1				
料理の盛りつけ・色どり	気をつけていない	819	81.1	297	84.9	383	80.1	139	76.4	0.046	1.39	0.95	2.04	0.093	0.84	0.54	1.29	0.416
	気をつけている	191	18.9	53	15.1	95	19.9	43	23.6	1				1				
規則正しい時間に食事をすること	気をつけていない	553	54.8	188	53.7	268	56.1	97	53.3	0.726	0.92	0.69	1.23	0.556	0.92	0.64	1.31	0.633
	気をつけている	457	45.2	162	46.3	210	43.9	85	46.7	1				1				
よくかむこと	気をつけていない	700	69.3	251	71.7	332	69.5	117	64.3	0.211	1.08	0.79	1.48	0.631	0.76	0.52	1.10	0.144
	気をつけている	310	30.7	99	28.3	146	30.5	65	35.7	1				1				
食事のマナー	気をつけていない	375	37.1	124	35.4	184	38.5	67	36.8	0.663	0.83	0.61	1.12	0.222	0.89	0.61	1.30	0.546
	気をつけている	635	62.9	226	64.6	294	61.5	115	63.2	1				1				
一緒に食べること	気をつけていない	311	30.8	112	32.0	141	29.5	58	31.9	0.700	1.02	0.75	1.40	0.894	1.06	0.72	1.57	0.762
	気をつけている	699	69.2	238	68.0	337	70.5	124	68.1	1				1				
楽しく食べること	気をつけていない	496	49.1	170	48.6	237	49.6	89	48.9	0.958	0.94	0.71	1.26	0.688	1.00	0.70	1.42	0.983
	気をつけている	514	50.9	180	51.4	241	50.4	93	51.1	1				1				
一緒に作ること	気をつけていない	906	89.7	314	89.7	431	90.2	161	88.5	0.812	0.94	0.58	1.53	0.808	0.87	0.49	1.55	0.641
	気をつけている	104	10.3	36	10.3	47	9.8	21	11.5	1				1				
間食の内容	気をつけていない	870	86.1	307	87.7	409	85.6	154	84.6	0.545	1.12	0.73	1.71	0.601	0.90	0.55	1.48	0.682
	気をつけている	140	13.9	43	12.3	69	14.4	28	15.4	1				1				
間食の量	気をつけていない	642	63.6	222	63.4	316	66.1	104	57.1	0.101	0.86	0.64	1.17	0.338	0.77	0.53	1.11	0.162
	気をつけている	368	36.4	128	36.6	162	33.9	78	42.9	1				1				
特にない	はい	15	1.5	3	0.9	11	2.3	1	0.5	0.122	0.21	0.05	0.95	0.043	0.29	0.04	2.32	0.242
	いいえ	995	98.5	347	99.1	467	97.7	181	99.5	1				1				

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†カイ二乗検定

¶：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食事で特に気をつけていること(1,気をつけている(特にないは、いいえ);0,気をつけていない(特にないは、はい))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 6. 体格区分と食事で困っていることとの関連(2-3 歳児)

		全体		高群		中群		低群		P値†	体格区分‡							
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値‡	OR	95%CI		P値‡
												下限	上限			下限	上限	
食に関心がない	はい	51	5.0	14	4.0	27	5.6	10	5.5	0.539	0.59	0.29	1.17	0.130	0.89	0.41	1.95	0.776
	いいえ	959	95.0	336	96.0	451	94.4	172	94.5		1				1			
小食	はい	134	13.3	26	7.4	64	13.4	44	24.2	<0.001	0.56	0.34	0.93	0.024	1.96	1.23	3.13	0.004
	いいえ	876	86.7	324	92.6	414	86.6	138	75.8		1				1			
食べすぎる	はい	54	5.3	34	9.7	17	3.6	3	1.6	<0.001	2.99	1.62	5.52	<0.001	0.42	0.12	1.53	0.191
	いいえ	956	94.7	316	90.3	461	96.4	179	98.4		1				1			
偏食する	はい	313	31.0	105	30.0	161	33.7	47	25.8	0.132	0.81	0.59	1.11	0.186	0.62	0.41	0.93	0.020
	いいえ	697	69.0	245	70.0	317	66.3	135	74.2		1				1			
むら食い	はい	296	29.3	102	29.1	138	28.9	56	30.8	0.889	0.94	0.69	1.30	0.713	1.20	0.82	1.77	0.353
	いいえ	714	70.7	248	70.9	340	71.1	126	69.2		1				1			
早食い、よくかまない	はい	112	11.1	58	16.6	39	8.2	15	8.2	<0.001	2.07	1.32	3.23	0.001	0.90	0.47	1.75	0.756
	いいえ	898	88.9	292	83.4	439	91.8	167	91.8		1				1			
食べ物を口の中にとめる	はい	79	7.8	27	7.7	36	7.5	16	8.8	0.861	0.98	0.57	1.69	0.943	1.01	0.52	1.96	0.979
	いいえ	931	92.2	323	92.3	442	92.5	166	91.2		1				1			
食べ物を口から出す	はい	78	7.7	22	6.3	39	8.2	17	9.3	0.404	0.73	0.42	1.29	0.280	1.19	0.63	2.25	0.594
	いいえ	932	92.3	328	93.7	439	91.8	165	90.7		1				1			
遊び食べをする	はい	330	32.7	113	32.3	162	33.9	55	30.2	0.656	0.89	0.65	1.22	0.470	0.83	0.56	1.22	0.341
	いいえ	680	67.3	237	67.7	316	66.1	127	69.8		1				1			
食べるのに時間がかかる	はい	287	28.4	77	22.0	146	30.5	64	35.2	0.002	0.63	0.45	0.87	0.006	1.24	0.85	1.82	0.271
	いいえ	723	71.6	273	78.0	332	69.5	118	64.8		1				1			
食事よりも甘い飲料や菓子を欲しがる	はい	225	22.3	77	22.0	110	23.0	38	20.9	0.831	0.95	0.67	1.34	0.768	0.83	0.54	1.28	0.395
	いいえ	785	77.7	273	78.0	368	77.0	144	79.1		1				1			

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†カイ二乗検定

‡：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食事で困っていること(1,いいえ;0,はい)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産

表 7. 体格区分と間食・食習慣との関連(2-3 歳児)

		全体		高群		中群		低群		P値†	体格区分‡							
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値‡	OR	95%CI		P値‡
												下限	上限			下限	上限	
間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度	2回/日以上	399	39.6	140	40.0	177	37.2	82	45.1	0.178	1.12	0.83	1.50	0.474	1.28	0.89	1.85	0.186
	1回/日以下	609	60.4	210	60.0	299	62.8	100	54.9		1				1			
朝食摂取状況	欠食あり	74	7.3	26	7.4	35	7.3	13	7.1	0.993	1.11	0.64	1.91	0.711	0.83	0.41	1.68	0.613
	欠食なし	936	92.7	324	92.6	443	92.7	169	92.9		1				1			
共食状況 朝食	1人で食べる	38	3.9	15	4.4	19	4.1	4	2.2	0.443	0.99	0.48	2.04	0.972	0.58	0.19	1.78	0.344
	誰かと一緒に食べる	948	96.1	327	95.6	445	95.9	176	97.8		1				1			
共食状況 夕食	1人で食べる	4	0.4	1	0.3	3	0.6	0	0.0	0.480	1.04	0.08	13.16	0.977	-	-	-	-
	誰かと一緒に食べる	975	99.6	337	99.7	462	99.4	176	100.0		1				1			
共食状況 朝食・夕食	朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる	41	4.2	15	4.5	22	4.8	4	2.3	0.364	0.90	0.44	1.83	0.763	0.49	0.16	1.50	0.211
	朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる	925	95.8	319	95.5	436	95.2	170	97.7		1				1			

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†カイ二乗検定

‡：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を間食・食習慣(間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度(1,1回/日以下;0,2回/日以上)、朝食摂取状況(1,欠食なし;0,欠食あり)、共食状況朝食/夕食(1,誰かと一緒に食べる;0,1人で食べる)、共食状況朝食・夕食(1,朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる;0,朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 8. 体格区分と食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連(2-3 歳児)

		体格区分 ¹⁾																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群			低群				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]		
食物アレルギーの有無	アレルギーあり	173	17.1	61	17.5	86	18.0	26	14.2	0.501	0.93	0.64	1.35	0.703	0.84	0.51	1.38	0.490
	アレルギーなし	837	82.9	288	82.5	392	82.0	157	85.8		1			1				
体格の認識	太っている	151	14.9	118	33.7	31	6.5	2	1.1	<0.001	6.57	4.16	10.38	<0.001	0.24	0.06	1.04	0.056
	ふつう	702	69.4	225	64.3	370	77.4	107	58.2		1			1				
	痩せている	159	15.7	7	2.0	77	16.1	75	40.8		0.15	0.07	0.33	<0.001	4.20	2.73	6.45	<0.001
むし歯の有無	虫歯あり	124	12.3	39	11.2	62	13.0	23	12.5	0.735	0.90	0.58	1.41	0.646	1.15	0.67	1.97	0.621
	虫歯なし	887	87.7	310	88.8	416	87.0	161	87.5		1			1				
排便の有無	便秘あり	246	24.4	79	22.7	115	24.1	52	28.3	0.358	0.94	0.67	1.31	0.701	1.19	0.79	1.79	0.400
	便秘なし	763	75.6	269	77.3	362	75.9	132	71.7		1			1				
起床時刻 平日	午前8時台以降・決まっていない	103	10.2	40	11.5	37	7.7	26	14.2	0.031	1.36	0.79	2.35	0.263	1.98	1.16	3.36	0.012
	午前7時台以前	907	89.8	309	88.5	441	92.3	157	85.8		1			1				
起床時刻 休日	午前8時台以降・決まっていない	255	25.3	85	24.4	121	25.3	49	26.8	0.839	1.03	0.74	1.44	0.851	0.97	0.64	1.46	0.870
	午前7時台以前	754	74.7	263	75.6	357	74.7	134	73.2		1			1				
就寝時刻 平日	午後10時台以降・決まっていない	762	75.4	258	73.7	361	75.7	143	78.1	0.522	0.94	0.67	1.32	0.723	1.26	0.82	1.94	0.299
	午後9時台以前	248	24.6	92	26.3	116	24.3	40	21.9		1			1				
就寝時刻 休日	午後10時台以降・決まっていない	823	81.6	281	80.5	393	82.4	149	81.4	0.789	0.97	0.67	1.41	0.872	0.99	0.62	1.58	0.979
	午後9時台以前	186	18.4	68	19.5	84	17.6	34	18.6		1			1				
睡眠時間 平日	9時間以下	861	87.1	297	87.1	410	88.0	154	85.1	0.613	0.87	0.56	1.34	0.521	0.97	0.57	1.65	0.920
	10時間以上	127	12.9	44	12.9	56	12.0	27	14.9		1			1				
睡眠時間 休日	9時間以下	791	81.2	270	80.8	376	81.7	145	80.6	0.921	0.90	0.62	1.31	0.581	0.96	0.61	1.53	0.872
	10時間以上	183	18.8	64	19.2	84	18.3	35	19.4		1			1				
運動頻度	4日/週以下・していない	233	23.0	83	23.7	105	22.0	45	24.5	0.738	1.05	0.73	1.49	0.807	0.89	0.58	1.38	0.600
	5日/週以上	779	77.0	267	76.3	373	78.0	139	75.5		1			1				
運動時間 平日	2時間/日未満・全くしない	357	35.6	133	38.4	161	33.9	63	34.6	0.387	1.17	0.87	1.59	0.300	1.03	0.71	1.51	0.868
	2時間/日以上	646	64.4	213	61.6	314	66.1	119	65.4		1			1				
運動時間 休日	2時間/日未満・全くしない	376	37.2	133	38.0	165	34.6	78	42.4	0.165	1.15	0.83	1.60	0.400	0.98	0.66	1.46	0.904
	2時間/日以上	635	62.8	217	62.0	312	65.4	106	57.6		1			1				
スクリーンタイム 平日	3時間/日以上	622	61.6	220	63.2	286	60.0	116	63.0	0.580	1.14	0.84	1.54	0.401	0.97	0.66	1.41	0.861
	2時間/日以下・見ない・しない	387	38.4	128	36.8	191	40.0	68	37.0		1			1				
スクリーンタイム 休日	3時間/日以上	692	69.5	239	70.1	335	70.4	118	65.9	0.520	1.04	0.75	1.42	0.826	0.80	0.54	1.18	0.255
	2時間/日以下・見ない・しない	304	30.5	102	29.9	141	29.6	61	34.1		1			1				

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†カイ二乗検定

‡：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

§：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食物アレルギー及び健康状態や生活習慣(食物アレルギーの有無(1,アレルギーなし;0,アレルギーあり)、体格の認識(1, 痩せている;2,ふつう ;3, 太っている、2を対照とした)、むし歯の有無(1,むし歯なし;0,虫歯あり)、排便の有無(1,便秘なし;0,便秘あり)、起床時刻平日/休日(1,午前7時台以前;0,午前8時台以降・決まっていない)、就寝時刻平日/休日(1,午後9時台以前;0,午後10時台以降・決まっていない)、睡眠時間平日/休日(1,10時間以上;0,9時間以下)、運動頻度(1,5日/週以上;0,4日/週以下・していない)、運動時間平日/休日(1,2時間/日以上;0,2時間/日未満・全くしない)、スクリーンタイム(1,2時間/日以下・見ない・しない;0,3時間/日以上))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 9. 体格区分と生活のゆとりとの関連(2-3 歳児)

		体格区分 ¹⁾																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群			低群				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]		
経済的な暮らしのゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	712	70.3	249	70.9	332	69.5	131	71.2	0.860	1.04	0.76	1.43	0.793	1.07	0.72	1.60	0.734
	ゆとりがある	301	29.7	102	29.1	146	30.5	53	28.8		1			1				
時間的なゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	725	71.6	244	69.5	349	73.2	132	71.7	0.515	0.79	0.57	1.10	0.165	1.16	0.77	1.75	0.488
	ゆとりがある	287	28.4	107	30.5	128	26.8	52	28.3		1			1				
総合的な暮らしのゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	616	60.9	213	60.7	292	61.2	111	60.3	0.974	1.00	0.75	1.35	0.984	1.07	0.74	1.55	0.717
	ゆとりがある	396	39.1	138	39.3	185	38.8	73	39.7		1			1				

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†カイ二乗検定

‡：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

§：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を生活のゆとり(1,ゆとりがある;0,どちらともいえない/ゆとりはない)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 10. 体格の認識と体格区分のずれ別対象者状況(2-3 歳児)

	全体			体格の認識と体格区分のずれ [¶]									P値 [†]
	n	平均値	SD	過大評価			一致			過小評価			
				n	平均値	SD	n	平均値	SD	n	平均値	SD	
調査時児の年齢(歳)	1012	3	0	140	3	0	563	3	0	309	3	0	0.108
出産時母親年齢(歳)	986	32	5	133	32	5	552	32	5	301	32	5	0.992
調査時母親年齢(歳)	986	35	5	133	35	5	552	35	5	301	35	5	0.975
出生時身長(cm)	1002	48.9	2.5	139	48.8	2.8	556	49.0	2.2	307	48.6	2.9	0.554
調査時身長(cm)	1010	93.1	5.5	140	95.3	5.9	561	93.4	5.2	309	91.6	5.4	<0.001
出生時体重(g)	1012	3004.8	492.8	140	2955.3	444.7	563	3014.0	523.7	309	3010.4	453.9	0.584
調査時体重(kg)	1009	13.7	1.8	139	13.1	1.6	561	13.7	1.9	309	13.9	1.7	<0.001
在胎週数(週)	1001	38.6	2.0	139	38.5	2.1	559	38.6	2.0	303	38.7	1.9	0.258

SD：標準偏差

†：Kruskal Wallis 検定

¶：回答者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

a-e：同符号間に有意差あり(Bonferroni法によるペア毎の比較)

表 11. 体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度との関連(2-3 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [¶]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価			過小評価				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]
穀類	1回/日以下・未摂食	24	2.4	4	2.9	9	1.6	11	3.6	0.171	2.45	0.69	8.67	0.165	3.16	1.19	8.44	0.021
	2回/日以上	984	97.6	133	97.1	554	98.4	297	96.4		1				1			
魚	6日/週以下・未摂食	824	81.8	110	80.9	471	83.7	243	78.9	0.209	0.75	0.45	1.24	0.260	0.78	0.54	1.13	0.189
	1回/日以上	183	18.2	26	19.1	92	16.3	65	21.1		1				1			
肉	6日/週以下・未摂食	688	68.2	93	67.9	387	68.7	208	67.3	0.908	0.91	0.60	1.38	0.663	0.95	0.70	1.30	0.756
	1回/日以上	321	31.8	44	32.1	176	31.3	101	32.7		1				1			
卵	6日/週以下・未摂食	737	73.3	96	70.6	403	71.8	238	77.0	0.191	0.96	0.62	1.47	0.842	1.25	0.89	1.75	0.198
	1回/日以上	269	26.7	40	29.4	158	28.2	71	23.0		1				1			
大豆・大豆製品	6日/週以下・未摂食	710	70.6	98	72.6	396	70.5	216	69.9	0.846	1.12	0.72	1.73	0.612	0.96	0.70	1.32	0.789
	1回/日以上	296	29.4	37	27.4	166	29.5	93	30.1		1				1			
野菜	1回/日以下・未摂食	490	48.7	71	51.8	259	46.1	160	51.9	0.185	1.31	0.89	1.94	0.173	1.24	0.93	1.66	0.149
	2回/日以上	517	51.3	66	48.2	303	53.9	148	48.1		1				1			
果物	6日/週以下・未摂食	597	59.3	87	63.5	328	58.6	182	58.9	0.564	1.19	0.79	1.78	0.401	1.01	0.75	1.36	0.949
	1回/日以上	409	40.7	50	36.5	232	41.4	127	41.1		1				1			
牛乳・乳製品	6日/週以下・未摂食	264	26.3	37	27.0	145	25.8	82	26.7	0.941	0.98	0.63	1.52	0.928	1.02	0.73	1.42	0.900
	1回/日以上	741	73.7	100	73.0	416	74.2	225	73.3		1				1			
甘くない飲料	6日/週以下・未摂食	70	7.0	6	4.4	39	7.0	25	8.1	0.373	0.57	0.22	1.49	0.248	1.15	0.66	1.99	0.621
	1回/日以上	936	93.0	130	95.6	522	93.0	284	91.9		1				1			
甘味飲料	1回/日以上	333	33.1	42	30.7	177	31.6	114	37.0	0.216	1.01	0.67	1.54	0.949	1.27	0.94	1.73	0.123
	6日/週以下・未摂食	672	66.9	95	69.3	383	68.4	194	63.0		1				1			
菓子	1回/日以上	557	55.3	77	56.2	321	57.2	159	51.5	0.256	0.93	0.63	1.39	0.735	0.85	0.63	1.14	0.270
	6日/週以下・未摂食	450	44.7	60	43.8	240	42.8	150	48.5		1				1			
インスタントラーメン・カップ麺	週1回以上	103	10.2	8	5.8	64	11.4	31	10.0	0.158	0.48	0.22	1.04	0.062	0.91	0.57	1.48	0.714
	1回/週未満・未摂食	906	89.8	129	94.2	499	88.6	278	90.0		1				1			
ファストフード	週1回以上	109	10.8	13	9.5	64	11.4	32	10.4	0.780	0.80	0.42	1.52	0.491	1.04	0.65	1.66	0.868
	1回/週未満・未摂食	900	89.2	124	90.5	499	88.6	277	89.6		1				1			

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†：カイ二乗検定

¶：養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡：従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食品摂取頻度(穀類、野菜(1,2回/日以上;0,1回/日以下・未摂食)、甘味飲料、菓子(1,6日/週以下・未摂食;0,1回/日以上)、インスタントラーメン・カップ麺、ファストフード(1,1回/週未満・未摂食;0,週1回以上)、その他の食品(1,1回/日以上;0,6日/週以下・未摂食)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 12. 体格の認識と体格区分のずれと間食の与え方との関連(2-3 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価				過小評価			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
										下限		上限	下限		上限			
特に気をつけていない	はい	72	7.1	9	6.5	41	7.3	22	7.1	0.953	1.04	0.48	2.25	0.929	0.88	0.48	1.59	0.668
	いいえ	938	92.9	129	93.5	522	92.7	287	92.9									
時間を決めてあげることが多い	はい	553	54.8	74	53.6	305	54.2	174	56.3	0.799	1.00	0.68	1.49	0.986	0.92	0.69	1.24	0.601
	いいえ	457	45.2	64	46.4	258	45.8	135	43.7									
欲しがる時にあげることが多い	はい	246	24.4	34	24.6	146	25.9	66	21.4	0.321	0.85	0.54	1.34	0.479	0.77	0.54	1.09	0.135
	いいえ	764	75.6	104	75.4	417	74.1	243	78.6									
間食でも栄養に注意している	はい	125	12.4	13	9.4	71	12.6	41	13.3	0.505	1.29	0.68	2.43	0.435	0.96	0.62	1.48	0.840
	いいえ	885	87.6	125	90.6	492	87.4	268	86.7									
甘い物は少なくしている	はい	743	73.6	101	73.2	410	72.8	232	75.1	0.766	1.01	0.65	1.57	0.952	1.12	0.81	1.56	0.495
	いいえ	267	26.4	37	26.8	153	27.2	77	24.9									
甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう	はい	175	17.3	31	22.5	91	16.2	53	17.2	0.214	1.33	0.81	2.17	0.256	0.98	0.66	1.45	0.926
	いいえ	835	82.7	107	77.5	472	83.8	256	82.8									
スナック菓子を与えることが多い	はい	146	14.5	26	18.8	77	13.7	43	13.9	0.287	1.40	0.84	2.31	0.197	1.11	0.73	1.68	0.634
	いいえ	864	85.5	112	81.2	486	86.3	266	86.1		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

‡: 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を間食の与え方(特に気をつけていない、欲しがる時にあげることが多い、甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう、スナック菓子を与えることが多い(1,いいえ;0,はい)、時間を決めてあげることが多い、間食でも栄養に注意している、甘い物は少なくしている(1,はい;0,いいえ))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 13. 体格の認識と体格区分のずれと食事で特に気をつけていることとの関連(2-3 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価				過小評価			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
										下限		上限	下限		上限			
栄養バランス	気をつけていない	286	28.3	35	25.4	161	28.6	90	29.1	0.699	0.84	0.54	1.32	0.454	0.98	0.71	1.35	0.891
	気をつけている	724	71.7	103	74.6	402	71.4	219	70.9		1				1			
食べる量	気をつけていない	525	52.0	77	55.8	284	50.4	164	53.1	0.476	1.21	0.82	1.80	0.341	1.18	0.88	1.58	0.262
	気をつけている	485	48.0	61	44.2	279	49.6	145	46.9		1				1			
食べ物の大きさ・固さ	気をつけていない	737	73.0	97	70.3	420	74.6	220	71.2	0.416	0.90	0.58	1.39	0.628	0.82	0.59	1.13	0.220
	気をつけている	273	27.0	41	29.7	143	25.4	89	28.8		1				1			
料理の味付け	気をつけていない	620	61.4	82	59.4	348	61.8	190	61.5	0.874	0.93	0.62	1.39	0.724	0.99	0.74	1.34	0.972
	気をつけている	390	38.6	56	40.6	215	38.2	119	38.5		1				1			
料理の盛りつけ・色どり	気をつけていない	819	81.1	104	75.4	456	81.0	259	83.8	0.108	0.73	0.46	1.16	0.187	1.27	0.86	1.87	0.227
	気をつけている	191	18.9	34	24.6	107	19.0	50	16.2		1				1			
規則正しい時間に食事をすること	気をつけていない	553	54.8	73	52.9	313	55.6	167	54.0	0.813	0.89	0.60	1.31	0.550	0.94	0.70	1.26	0.695
	気をつけている	457	45.2	65	47.1	250	44.4	142	46.0		1				1			
よくかむこと	気をつけていない	700	69.3	84	60.9	400	71.0	216	69.9	0.065	0.60	0.40	0.90	0.013	0.95	0.69	1.30	0.740
	気をつけている	310	30.7	54	39.1	163	29.0	93	30.1		1				1			
食事のマナー	気をつけていない	375	37.1	45	32.6	213	37.8	117	37.9	0.497	0.80	0.53	1.21	0.297	1.02	0.76	1.38	0.873
	気をつけている	635	62.9	93	67.4	350	62.2	192	62.1		1				1			
一緒に食べること	気をつけていない	311	30.8	44	31.9	161	28.6	106	34.3	0.208	1.14	0.75	1.75	0.541	1.24	0.91	1.70	0.174
	気をつけている	699	69.2	94	68.1	402	71.4	203	65.7		1				1			
楽しく食べること	気をつけていない	496	49.1	75	54.3	268	47.6	153	49.5	0.359	1.32	0.89	1.94	0.168	1.03	0.77	1.38	0.843
	気をつけている	514	50.9	63	45.7	295	52.4	156	50.5		1				1			
一緒に作ること	気をつけていない	906	89.7	123	89.1	505	89.7	278	90.0	0.964	0.86	0.46	1.60	0.634	0.89	0.55	1.45	0.640
	気をつけている	104	10.3	15	10.9	58	10.3	31	10.0		1				1			
間食の内容	気をつけていない	870	86.1	118	85.5	483	85.8	269	87.1	0.852	1.02	0.59	1.77	0.948	1.16	0.76	1.77	0.498
	気をつけている	140	13.9	20	14.5	80	14.2	40	12.9		1				1			
間食の量	気をつけていない	642	63.6	78	56.5	365	64.8	199	64.4	0.179	0.76	0.51	1.13	0.173	0.91	0.67	1.24	0.557
	気をつけている	368	36.4	60	43.5	198	35.2	110	35.6		1				1			
特になし	はい	15	1.5	3	2.2	9	1.6	3	1.0	0.590	2.06	0.52	8.23	0.304	0.64	0.16	2.47	0.515
	いいえ	995	98.5	135	97.8	554	98.4	306	99.0		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

‡: 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食事で特に気をつけていること(1,気をつけている(特になし、いいえ);0,気をつけていない(特になし、はい))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 14. 体格の認識と体格区分のずれと食事で困っていることとの関連(2-3 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [‡]	過大評価				過小評価			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
										下限	上限			下限	上限			
食に関心がない	はい	51	5.0	2	1.4	27	4.8	22	7.1	0.037	0.32	0.07	1.39	0.128	1.65	0.90	3.03	0.103
	いいえ	959	95.0	136	98.6	536	95.2	287	92.9		1				1			
小食	はい	134	13.3	10	7.2	73	13.0	51	16.5	0.027	0.44	0.20	0.95	0.036	1.43	0.94	2.16	0.092
	いいえ	876	86.7	128	92.8	490	87.0	258	83.5		1				1			
食べすぎる	はい	54	5.3	8	5.8	35	6.2	11	3.6	0.241	1.09	0.49	2.46	0.830	0.55	0.27	1.11	0.094
	いいえ	956	94.7	130	94.2	528	93.8	298	96.4		1				1			
偏食する	はい	313	31.0	32	23.2	187	33.2	94	30.4	0.071	0.55	0.35	0.88	0.011	0.85	0.62	1.17	0.324
	いいえ	697	69.0	106	76.8	376	66.8	215	69.6		1				1			
むら食い	はい	296	29.3	42	30.4	161	28.6	93	30.1	0.854	1.09	0.71	1.67	0.695	1.00	0.73	1.37	0.994
	いいえ	714	70.7	96	69.6	402	71.4	216	69.9		1				1			
早食い、よくかまない	はい	112	11.1	18	13.0	54	9.6	40	12.9	0.235	1.48	0.81	2.72	0.203	1.18	0.75	1.85	0.477
	いいえ	898	88.9	120	87.0	509	90.4	269	87.1		1				1			
食べ物を口の中にためる	はい	79	7.8	17	12.3	39	6.9	23	7.4	0.102	1.70	0.89	3.23	0.105	0.81	0.46	1.44	0.477
	いいえ	931	92.2	121	87.7	524	93.1	286	92.6		1				1			
食べ物を口から出す	はい	78	7.7	10	7.2	46	8.2	22	7.1	0.835	0.89	0.42	1.85	0.746	0.68	0.39	1.20	0.185
	いいえ	932	92.3	128	92.8	517	91.8	287	92.9		1				1			
遊び食べをする	はい	330	32.7	40	29.0	192	34.1	98	31.7	0.471	0.74	0.48	1.14	0.171	0.79	0.58	1.09	0.151
	いいえ	680	67.3	98	71.0	371	65.9	211	68.3		1				1			
食べるのに時間がかかる	はい	287	28.4	38	27.5	171	30.4	78	25.2	0.267	0.90	0.58	1.39	0.632	0.83	0.60	1.15	0.257
	いいえ	723	71.6	100	72.5	392	69.6	231	74.8		1				1			
食事よりも甘い飲料や菓子を欲しが	はい	225	22.3	25	18.1	128	22.7	72	23.3	0.441	0.72	0.44	1.18	0.195	1.00	0.71	1.41	0.980
	いいえ	785	77.7	113	81.9	435	77.3	237	76.7		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

‡: 回答者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食事で困っていること(1,いいえ;0,はい)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 15. 体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣との関連(2-3 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [‡]	過大評価				過小評価			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
										下限	上限			下限	上限			
間食としての甘い飲料や 菓子の摂取頻度	2回/日以上	399	39.6	65	47.1	216	38.5	118	38.3	0.154	1.42	0.96	2.12	0.082	1.09	0.80	1.47	0.584
	1回/日以下	608	60.4	73	52.9	345	61.5	190	61.7									
朝食摂取状況	欠食あり	74	7.3	7	5.1	43	7.7	24	7.8	0.547	0.64	0.28	1.49	0.303	1.12	0.65	1.91	0.690
	欠食なし	935	92.7	131	94.9	519	92.3	285	92.2									
共食状況 朝食	1人で食べる	38	3.9	7	5.1	22	4.0	9	3.0	0.533	1.81	0.73	4.50	0.199	0.80	0.36	1.82	0.600
	誰かと一緒に食べる	947	96.1	129	94.9	526	96.0	292	97.0									
共食状況 夕食	1人で食べる	4	0.4	0	0.0	3	0.5	1	0.3	0.654	-	-	-		1.89	0.14	25.26	0.631
	誰かと一緒に食べる	974	99.6	134	100.0	544	99.5	296	99.7									
共食状況 朝食・夕食	朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる	41	4.2	7	5.3	24	4.5	10	3.4	0.620	1.77	0.72	4.39	0.215	0.88	0.40	1.93	0.747
	朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる	924	95.8	125	94.7	514	95.5	285	96.6		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

‡: 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を間食・食習慣(間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度(1,1回/日以下;0,2回/日以上)、朝食摂取状況(1,欠食なし;0,欠食あり)、共食状況朝食/夕食(1,誰かと一緒に食べる;0,1人で食べる)、共食状況朝食・夕食(1,朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる;0,朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 16. 体格の認識と体格区分のずれと食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連(2-3 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価				過小評価			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
											下限	上限			下限	上限		
食物アレルギーの有無	アレルギーあり	173	17.1	19	13.7	87	15.5	67	21.8	0.032	1.00	0.58	1.73	0.997	1.45	1.00	2.10	0.048
	アレルギーなし	836	82.9	120	86.3	475	84.5	241	78.2		1			1				
むし歯の有無	虫歯あり	124	12.3	19	13.6	66	11.7	39	12.6	0.819	1.26	0.71	2.24	0.425	1.13	0.72	1.77	0.587
	虫歯なし	887	87.7	121	86.4	496	88.3	270	87.4		1			1				
排便の有無	便秘あり	246	24.4	42	30.0	134	23.9	70	22.7	0.231	1.45	0.93	2.24	0.097	1.00	0.71	1.41	0.997
	便秘なし	763	75.6	98	70.0	427	76.1	238	77.3		1			1				
起床時刻 平日	午前8時台以降・決まっていない	103	10.2	13	9.4	56	10.0	34	11.0	0.835	0.90	0.46	1.77	0.765	1.20	0.73	1.97	0.465
	午前7時台以前	907	89.8	126	90.6	506	90.0	275	89.0		1			1				
起床時刻 休日	午前8時台以降・決まっていない	255	25.3	38	27.3	142	25.3	75	24.3	0.787	1.18	0.76	1.83	0.466	1.11	0.79	1.55	0.558
	午前7時台以前	754	74.7	101	72.7	419	74.7	234	75.7		1			1				
就寝時刻 平日	午後10時台以降・決まっていない	762	75.4	107	77.0	435	77.3	220	71.4	0.145	1.00	0.63	1.58	0.999	0.71	0.51	1.00	0.050
	午後9時台以前	248	24.6	32	23.0	128	22.7	88	28.6		1			1				
就寝時刻 休日	午後10時台以降・決まっていない	823	81.6	113	81.3	467	83.1	243	78.9	0.310	0.89	0.54	1.46	0.635	0.79	0.54	1.16	0.228
	午後9時台以前	186	18.4	26	18.7	95	16.9	65	21.1		1			1				
睡眠時間 平日	9時間以下	861	87.1	117	84.2	487	88.9	257	85.4	0.184	0.68	0.39	1.17	0.163	0.65	0.42	1.01	0.056
	10時間以上	127	12.9	22	15.8	61	11.1	44	14.6		1			1				
睡眠時間 休日	9時間以下	791	81.2	105	75.5	451	83.7	235	79.4	0.057	0.56	0.35	0.89	0.014	0.71	0.49	1.04	0.083
	10時間以上	183	18.8	34	24.5	88	16.3	61	20.6		1			1				
運動頻度	4日/週以下・していない	233	23.0	30	21.4	126	22.4	77	24.9	0.619	0.88	0.54	1.43	0.599	1.17	0.82	1.66	0.389
	5日/週以上	779	77.0	110	78.6	437	77.6	232	75.1		1			1				
運動時間 平日	2時間/日未満・全くしない	357	35.6	46	33.3	194	34.8	117	38.1	0.516	1.00	0.67	1.52	0.984	1.24	0.91	1.68	0.168
	2時間/日以上	646	64.4	92	66.7	364	65.2	190	61.9		1			1				
運動時間 休日	2時間/日未満・全くしない	376	37.2	58	41.4	195	34.7	123	39.8	0.176	1.05	0.68	1.63	0.823	1.28	0.93	1.78	0.135
	2時間/日以上	635	62.8	82	58.6	367	65.3	186	60.2		1			1				
スクリーンタイム 平日	3時間/日以上	622	61.6	90	64.3	346	61.6	186	60.6	0.756	0.97	0.64	1.48	0.905	0.93	0.69	1.26	0.631
	2時間/日以下・見ない・しない	387	38.4	50	35.7	216	38.4	121	39.4		1			1				
スクリーンタイム 休日	3時間/日以上	692	69.5	89	65.4	402	72.3	201	66.1	0.093	0.68	0.45	1.04	0.076	0.79	0.58	1.09	0.155
	2時間/日以下・見ない・しない	304	30.5	47	34.6	154	27.7	103	33.9		1			1				

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†：カイ二乗検定

‡：養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡：従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食物アレルギー及び健康状態や生活習慣(食物アレルギーの有無(1,アレルギーなし;0,アレルギーあり)、むし歯の有無(1,むし歯なし;0,虫歯あり)、排便の有無(1,便秘なし;0,便秘あり)、起床時刻平日/休日(1,午前7時台以前;0,午前8時台以降・決まっていない)、就寝時刻平日/休日(1,午後9時台以前;0,午後10時台以降・決まっていない)、睡眠時間平日/休日(1,10時間以上;0,9時間以下)、運動頻度(1,5日/週以上;0,4日/週以下・していない)、運動時間平日/休日(1,2時間/日以上;0,2時間/日未満・全くしない)、スクリーンタイム(1,2時間/日以下・見ない・しない;0,3時間/日以上))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 17. 体格の認識と体格区分のずれと生活のゆとりとの関連(2-3 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価				過小評価			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
											下限	上限			下限	上限		
経済的な暮らしのゆとり	どちらともいえないゆとりはない	711	70.3	101	72.1	398	70.7	212	68.6	0.708	1.04	0.76	1.43	0.793	1.07	0.72	1.60	0.734
	ゆとりがある	301	29.7	39	27.9	165	29.3	97	31.4		1			1				
時間的なゆとり	どちらともいえないゆとりはない	724	71.6	107	76.4	398	70.7	219	71.1	0.392	0.79	0.57	1.10	0.165	1.16	0.77	1.75	0.488
	ゆとりがある	287	28.4	33	23.6	165	29.3	89	28.9		1			1				
総合的な暮らしのゆとり	どちらともいえないゆとりはない	615	60.8	94	67.1	332	59.0	189	61.4	0.202	1.00	0.75	1.35	0.984	1.07	0.74	1.55	0.717
	ゆとりがある	396	39.2	46	32.9	231	41.0	119	38.6		1			1				

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†：カイ二乗検定

‡：養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡：従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を生活のゆとり(1,ゆとりがある;0,どちらともいえない/ゆとりはない)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 18. 体格区分別対象者状況(4-6 歳児)

	全体			体格区分 [¶]									P値 [†]			
	n	平均値	SD	高群			中群			低群						
				n	平均値	SD	n	平均値	SD	n	平均値	SD				
調査時児の年齢(歳)	1418	5	1	287	5	1	a	813	5	1	318	5	1	a	0.029	
出産時母親年齢(歳)	1383	32	5	280	32	5		792	31	5	311	32	5		0.144	
調査時母親年齢(歳)	1383	36	5	280	37	5		792	36	5	311	36	5		0.239	
出生時身長(cm)	1395	48.7	2.6	282	49.1	2.5	b	799	48.8	2.5	c	314	48.3	2.9	b,c	0.002
調査時身長(cm)	1415	106.3	6.4	286	105.9	6.9	d	811	106.0	6.0	e	318	107.3	6.7	d,e	0.004
出生時体重(g)	1418	2997.3	534.3	287	3096.7	464.1	fg	813	3013.9	563.0	fh	318	2865.1	492.4	g,h	<0.001
調査時体重(kg)	1418	17.4	2.6	287	19.5	3.1	lj	813	17.2	2.0	lk	318	15.8	2.0	j,k	<0.001
在胎週数(週)	1404	38.7	1.9	283	38.7	1.9		808	38.7	1.9		313	38.5	2.0		0.234

SD：標準偏差

†：Kruskal Wallis 検定

¶：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

a-k：同符号間に有意差あり(Bonferroni法によるペア毎の比較)

表 19. 体格区分と食品摂取頻度との関連(4-6 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群			低群				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]		
穀類	1回/日以下・未摂食	35	2.5	10	3.5	16	2.0	9	2.8	0.324	1.95	0.85	4.44	0.113	1.37	0.58	3.23	0.469
	2回/日以上	1377	97.5	275	96.5	793	98.0	309	97.2		1				1			
魚	6日/週以下・未摂食	1167	82.8	238	84.1	665	82.3	264	83.0	0.784	1.25	0.86	1.83	0.243	1.04	0.73	1.48	0.849
	1回/日以上	242	17.2	45	15.9	143	17.7	54	17.0		1				1			
肉	6日/週以下・未摂食	939	66.5	193	67.7	535	66.1	211	66.4	0.886	1.09	0.81	1.47	0.557	1.00	0.75	1.33	0.978
	1回/日以上	473	33.5	92	32.3	274	33.9	107	33.6		1				1			
卵	6日/週以下・未摂食	1025	73.0	205	72.4	585	72.7	235	74.1	0.863	1.00	0.73	1.37	0.995	1.03	0.76	1.40	0.852
	1回/日以上	380	27.0	78	27.6	220	27.3	82	25.9		1				1			
大豆・大豆製品	6日/週以下・未摂食	1012	72.1	222	77.9	559	69.8	231	72.9	0.030	1.70	1.22	2.38	0.002	1.09	0.81	1.47	0.577
	1回/日以上	391	27.9	63	22.1	242	30.2	86	27.1		1				1			
野菜	1回/日以下・未摂食	644	45.7	145	50.9	361	44.7	138	43.4	0.131	1.38	1.04	1.83	0.025	0.95	0.72	1.25	0.718
	2回/日以上	766	54.3	140	49.1	446	55.3	180	56.6		1				1			
果物	6日/週以下・未摂食	877	62.2	186	65.5	500	61.8	191	60.1	0.372	1.22	0.91	1.64	0.185	0.89	0.67	1.17	0.397
	1回/日以上	534	37.8	98	34.5	309	38.2	127	39.9		1				1			
牛乳・乳製品	6日/週以下・未摂食	399	28.3	88	31.1	214	26.5	97	30.6	0.200	1.24	0.91	1.69	0.166	1.14	0.85	1.54	0.383
	1回/日以上	1009	71.7	195	68.9	594	73.5	220	69.4		1				1			
甘くない飲料	6日/週以下・未摂食	91	6.5	26	9.1	43	5.3	22	6.9	0.075	1.83	1.08	3.12	0.026	1.26	0.72	2.21	0.420
	1回/日以上	1319	93.5	259	90.9	764	94.7	296	93.1		1				1			
甘味飲料	1回/日以上	428	30.4	91	32.0	232	28.8	105	33.1	0.291	1.15	0.85	1.56	0.366	1.22	0.91	1.63	0.190
	6日/週以下・未摂食	979	69.6	193	68.0	574	71.2	212	66.9		1				1			
菓子	1回/日以上	886	63.1	168	59.8	506	62.9	212	66.7	0.214	0.85	0.64	1.14	0.284	1.11	0.84	1.48	0.455
	6日/週以下・未摂食	518	36.9	113	40.2	299	37.1	106	33.3		1				1			
インスタントラーメン・カップ麺	週1回以上	158	11.2	37	13.0	79	9.8	42	13.2	0.142	1.43	0.92	2.20	0.109	1.45	0.95	2.21	0.088
	1回/週未満・未摂食	1255	88.8	248	87.0	731	90.2	276	86.8		1				1			
ファストフード	週1回以上	188	13.3	38	13.3	105	13.0	45	14.2	0.870	1.05	0.70	1.58	0.813	0.99	0.67	1.47	0.962
	1回/週未満・未摂食	1225	86.7	247	86.7	705	87.0	273	85.8		1				1			

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†カイ二乗検定

¶：性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡：従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食品摂取頻度(穀類、野菜(1,2回/日以上; 0,1回/日以下・未摂食)、甘味飲料、菓子(1,6日/週以下・未摂食; 0,1回/日以上)、インスタントラーメン・カップ麺、ファストフード(1,1回/週未満・未摂食; 0,週1回以上)、その他の食品(1,1回/日以上; 0,6日/週以下・未摂食)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児; 0,男児)、出生順位(1,第1子; 0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり; 0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり; 0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 20. 体格区分と間食の与え方との関連(4-6 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群			低群				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]		
特に気をつけていない	はい	141	10.0	37	13.0	75	9.3	29	9.1	0.168	1.40	0.90	2.18	0.139	0.95	0.59	1.53	0.818
	いいえ	1271	90.0	248	87.0	735	90.7	288	90.9		1			1				
時間を決めてあげることが多い	はい	592	41.9	137	48.1	328	40.5	127	40.1	0.062	1.31	0.99	1.74	0.061	0.95	0.72	1.26	0.727
	いいえ	820	58.1	148	51.9	482	59.5	190	59.9		1			1				
欲しがる時にあげることが多い	はい	251	17.8	57	20.0	146	18.0	48	15.1	0.286	1.07	0.75	1.53	0.695	0.78	0.54	1.14	0.198
	いいえ	1161	82.2	228	80.0	664	82.0	269	84.9		1			1				
間食でも栄養に注意している	はい	1273	90.2	255	89.5	733	90.5	285	89.9	0.871	0.89	0.56	1.40	0.613	0.91	0.58	1.43	0.674
	いいえ	139	9.8	30	10.5	77	9.5	32	10.1		1			1				
甘い物は少なくしている	はい	1124	79.6	239	83.9	637	78.6	248	78.2	0.135	1.44	0.99	2.10	0.054	1.03	0.74	1.43	0.880
	いいえ	288	20.4	46	16.1	173	21.4	69	21.8		1			1				
甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう	はい	244	17.3	55	19.3	134	16.5	55	17.4	0.571	1.25	0.88	1.79	0.220	1.09	0.76	1.56	0.650
	いいえ	1168	82.7	230	80.7	676	83.5	262	82.6		1			1				
スナック菓子を与えることが多い	はい	242	17.1	46	16.1	132	16.3	64	20.2	0.262	1.00	0.69	1.46	0.992	1.46	1.03	2.05	0.032
	いいえ	1170	82.9	239	83.9	678	83.7	253	79.8		1			1				

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†カイ二乗検定

¶: 性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡: 従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を間食の与え方(特に気をつけていない、欲しがる時にあげることが多い、甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう、スナック菓子を与えることが多い(1,いいえ;0,はい)、時間を決めてあげることが多い、間食でも栄養に注意している、甘い物は少なくしている(1,はい;0,いいえ))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 21. 体格区分と食事で特に気をつけていることとの関連(4-6 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [†]	高群			低群				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限	P値 [‡]		
栄養バランス	気をつけていない	379	26.8	90	31.6	218	26.9	71	22.3	0.038	1.22	0.90	1.67	0.208	0.72	0.52	1.00	0.051
	気をつけている	1034	73.2	195	68.4	592	73.1	247	77.7		1			1				
食べる量	気をつけていない	754	53.4	157	55.1	429	53.0	168	52.8	0.807	1.10	0.83	1.45	0.506	1.01	0.77	1.32	0.970
	気をつけている	659	46.6	128	44.9	381	47.0	150	47.2		1			1				
食べ物の大きさ・固さ	気をつけていない	1194	84.5	246	86.3	688	84.9	260	81.8	0.265	1.12	0.75	1.67	0.585	0.81	0.56	1.16	0.240
	気をつけている	219	15.5	39	13.7	122	15.1	58	18.2		1			1				
料理の味付け	気をつけていない	892	63.1	185	64.9	518	64.0	189	59.4	0.288	1.03	0.77	1.38	0.855	0.80	0.61	1.06	0.114
	気をつけている	521	36.9	100	35.1	292	36.0	129	40.6		1			1				
料理の盛りつけ・色どり	気をつけていない	1140	80.7	235	82.5	655	80.9	250	78.6	0.481	1.22	0.85	1.77	0.287	0.91	0.65	1.27	0.582
	気をつけている	273	19.3	50	17.5	155	19.1	68	21.4		1			1				
規則正しい時間に食事をすること	気をつけていない	774	54.8	166	58.2	444	54.8	164	51.6	0.259	1.08	0.81	1.43	0.608	0.86	0.66	1.12	0.267
	気をつけている	639	45.2	119	41.8	366	45.2	154	48.4		1			1				
よくかむこと	気をつけていない	1050	74.3	205	71.9	613	75.7	232	73.0	0.378	0.80	0.59	1.10	0.173	0.84	0.62	1.14	0.253
	気をつけている	363	25.7	80	28.1	197	24.3	86	27.0		1			1				
食事のマナー	気をつけていない	433	30.6	100	35.1	235	29.0	98	30.8	0.160	1.32	0.98	1.77	0.068	1.07	0.79	1.44	0.668
	気をつけている	980	69.4	185	64.9	575	71.0	220	69.2		1			1				
一緒に食べること	気をつけていない	438	31.0	93	32.6	247	30.5	98	30.8	0.796	1.12	0.83	1.51	0.468	1.02	0.76	1.36	0.909
	気をつけている	975	69.0	192	67.4	563	69.5	220	69.2		1			1				
楽しく食べること	気をつけていない	745	52.7	149	52.3	411	50.7	185	58.2	0.078	1.11	0.84	1.46	0.472	1.41	1.07	1.85	0.013
	気をつけている	668	47.3	136	47.7	399	49.3	133	41.8		1			1				
一緒に作ること	気をつけていない	1264	89.5	253	88.8	729	90.0	282	88.7	0.741	0.92	0.59	1.44	0.721	0.92	0.60	1.43	0.724
	気をつけている	149	10.5	32	11.2	81	10.0	36	11.3		1			1				
間食の内容	気をつけていない	1240	87.8	253	88.8	708	87.4	279	87.7	0.833	1.16	0.75	1.80	0.504	1.03	0.68	1.54	0.905
	気をつけている	173	12.2	32	11.2	102	12.6	39	12.3		1			1				
間食の量	気をつけていない	885	62.6	183	64.2	500	61.7	202	63.5	0.707	1.05	0.78	1.40	0.764	1.09	0.82	1.44	0.552
	気をつけている	528	37.4	102	35.8	310	38.3	116	36.5		1			1				
特になし	はい	25	1.8	5	1.8	15	1.9	5	1.6	0.950	0.76	0.25	2.35	0.638	0.83	0.30	2.35	0.732
	いいえ	1388	98.2	280	98.2	795	98.1	313	98.4		1			1				

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†カイ二乗検定

¶: 性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡: 従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食事で特に気をつけていること(1,気をつけている(特になしは、いいえ);0,気をつけていない(特になしは、はい))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 22. 体格区分と食事で困っていることとの関連(4-6 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [‡]	高群				低群			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
食に関心がない	はい	78	5.5	7	2.5	55	6.8	16	5.0	0.021	0.40	0.18	0.90	0.027	0.74	0.41	1.36	0.334
	いいえ	1334	94.5	277	97.5	755	93.2	302	95.0		1			1				
小食	はい	250	17.7	19	6.7	142	17.5	89	28.0	<0.001	0.36	0.22	0.60	<0.001	1.72	1.25	2.37	<0.001
	いいえ	1162	82.3	265	93.3	668	82.5	229	72.0		1			1				
食べすぎる	はい	67	4.7	39	13.7	25	3.1	3	0.9	<0.001	5.19	2.99	9.00	<0.001	0.36	0.11	1.20	0.095
	いいえ	1345	95.3	245	86.3	785	96.9	315	99.1		1			1				
偏食する	はい	428	30.3	96	33.8	249	30.7	83	26.1	0.112	1.15	0.85	1.54	0.369	0.78	0.57	1.06	0.109
	いいえ	984	69.7	188	66.2	561	69.3	235	73.9		1			1				
むら食い	はい	298	21.1	60	21.1	170	21.0	68	21.4	0.989	0.99	0.70	1.39	0.939	1.10	0.79	1.53	0.581
	いいえ	1114	78.9	224	78.9	640	79.0	250	78.6		1			1				
早食い、よくかまない	はい	103	7.3	33	11.6	57	7.0	13	4.1	0.002	1.97	1.23	3.16	0.005	0.66	0.35	1.24	0.198
	いいえ	1309	92.7	251	88.4	753	93.0	305	95.9		1			1				
食べ物を口の中にためる	はい	71	5.0	13	4.6	42	5.2	16	5.0	0.922	0.90	0.47	1.72	0.749	0.84	0.45	1.57	0.581
	いいえ	1341	95.0	271	95.4	768	94.8	302	95.0		1			1				
食べ物を口から出す	はい	24	1.7	7	2.5	13	1.6	4	1.3	0.494	1.51	0.59	3.87	0.391	0.86	0.27	2.68	0.790
	いいえ	1388	98.3	277	97.5	797	98.4	314	98.7		1			1				
遊び食べをする	はい	257	18.2	43	15.1	151	18.6	63	19.8	0.294	0.76	0.52	1.11	0.152	1.13	0.80	1.59	0.493
	いいえ	1155	81.8	241	84.9	659	81.4	255	80.2		1			1				
食べるのに時間がかかる	はい	512	36.3	76	26.8	293	36.2	143	45.0	<0.001	0.65	0.48	0.89	0.007	1.36	1.03	1.80	0.030
	いいえ	900	63.7	208	73.2	517	63.8	175	55.0		1			1				
食事よりも甘い飲料や菓子を欲しがる	はい	210	14.9	48	16.9	119	14.7	43	13.5	0.496	1.16	0.80	1.69	0.438	0.87	0.59	1.28	0.483
	いいえ	1202	85.1	236	83.1	691	85.3	275	86.5		1			1				

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†カイ二乗検定

¶: 性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡: 従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食事で困っていること(1,いいえ;0,はい)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 23. 体格区分と間食・食習慣との関連(4-6 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [‡]	高群				低群			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度	2回/日以上	426	30.3	90	31.8	238	29.4	98	31.2	0.688	1.10	0.81	1.49	0.541	1.01	0.75	1.36	0.958
	1回/日以下	981	69.7	193	68.2	572	70.6	216	68.8		1			1				
朝食摂取状況	欠食あり	79	5.6	22	7.7	39	4.8	18	5.7	0.184	1.51	0.86	2.63	0.152	0.97	0.52	1.79	0.909
	欠食なし	1335	94.4	263	92.3	772	95.2	300	94.3		1			1				
共食状況 朝食	1人で食べる	76	5.5	13	4.6	42	5.4	21	6.8	0.506	0.90	0.47	1.71	0.739	1.18	0.66	2.09	0.573
	誰かと一緒に食べる	1300	94.5	267	95.4	743	94.6	290	93.2		1			1				
共食状況 夕食	1人で食べる	4	0.3	1	0.4	3	0.4	0	0.0	0.554	1.05	0.11	10.28	0.965	-	-	-	-
	誰かと一緒に食べる	1361	99.7	272	99.6	779	99.6	310	100.0		1			1				
共食状況 朝食・夕食	朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる	76	5.6	14	5.1	41	5.3	21	6.8	0.583	1.00	0.53	1.88	0.992	1.20	0.68	2.14	0.531
	朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる	1270	94.4	258	94.9	726	94.7	286	93.2		1			1				

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†カイ二乗検定

¶: 性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。

‡: 従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を間食・食習慣(間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度(1,1回/日以下;0,2回/日以上)、朝食摂取状況(1,欠食なし;0,欠食あり)、共食状況朝食/夕食(1,誰かと一緒に食べる;0,1人で食べる)、共食状況朝食・夕食(1,朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる;0,朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 24. 体格区分と食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連(4-6 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [‡]	高群			低群				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]
食物アレルギーの有無	アレルギーあり	214	15.2	43	15.1	126	15.6	45	14.3	0.875	0.94	0.64	1.39	0.757	0.94	0.64	1.37	0.738
	アレルギーなし	1195	84.8	242	84.9	684	84.4	269	85.7		1			1				
体格の認識	太っている	139	9.8	100	35.0	36	4.4	3	0.9	<0.001	10.31	6.69	15.89	<0.001	0.38	0.12	1.27	0.116
	ふつう	933	65.9	176	61.5	624	76.8	133	42.0		1			1				
	痩せている	344	24.3	10	3.5	153	18.8	181	57.1		0.23	0.12	0.47	<0.001	5.60	4.12	7.62	<0.001
むし歯の有無	虫歯あり	333	23.5	67	23.3	203	25.0	63	19.9	0.197	0.89	0.64	1.24	0.482	0.69	0.49	0.97	0.030
	虫歯なし	1082	76.5	220	76.7	609	75.0	253	80.1		1			1				
排便の有無	便秘あり	384	27.1	73	25.4	219	27.0	92	28.9	0.623	0.92	0.67	1.26	0.586	1.04	0.77	1.40	0.801
	便秘なし	1032	72.9	214	74.6	592	73.0	226	71.1		1			1				
起床時刻 平日	午前8時台以降・決まっていない	72	5.1	7	2.5	50	6.2	15	4.7	0.048	0.57	0.31	1.04	0.068	0.26	0.12	0.58	0.001
	午前7時台以前	1343	94.9	278	97.5	763	93.8	302	95.3		1			1				
起床時刻 休日	午前8時台以降・決まっていない	343	24.3	63	22.0	192	23.6	88	27.8	0.206	0.87	0.62	1.22	0.411	1.21	0.89	1.64	0.236
	午前7時台以前	1071	75.7	223	78.0	620	76.4	228	72.2		1			1				
就寝時刻 平日	午後10時台以降・決まっていない	1024	72.6	203	71.2	582	71.7	239	76.1	0.277	0.90	0.65	1.23	0.493	1.19	0.86	1.64	0.293
	午後9時台以前	387	27.4	82	28.8	230	28.3	75	23.9		1			1				
就寝時刻 休日	午後10時台以降・決まっていない	1149	81.3	234	81.8	661	81.4	254	80.6	0.929	0.98	0.68	1.42	0.926	0.87	0.61	1.23	0.417
	午後9時台以前	264	18.7	52	18.2	151	18.6	61	19.4		1			1				
睡眠時間 平日	9時間以下	1226	87.2	252	88.7	704	87.0	270	86.3	0.648	1.17	0.75	1.82	0.497	0.92	0.61	1.39	0.705
	10時間以上	180	12.8	32	11.3	105	13.0	43	13.7		1			1				
睡眠時間 休日	9時間以下	1137	81.6	238	84.7	658	82.3	241	77.2	0.051	1.18	0.80	1.73	0.409	0.70	0.50	0.97	0.034
	10時間以上	256	18.4	43	15.3	142	17.8	71	22.8		1			1				
運動頻度	4日/週以下・していない	300	21.2	62	21.7	168	20.7	70	22.0	0.864	1.09	0.77	1.53	0.625	1.02	0.74	1.42	0.894
	5日/週以上	1116	78.8	224	78.3	644	79.3	248	78.0		1			1				
運動時間 平日	2時間/日未満・全くしない	625	44.4	133	46.7	363	45.0	129	40.7	0.288	1.13	0.86	1.50	0.381	0.82	0.62	1.08	0.158
	2時間/日以上	783	55.6	152	53.3	443	55.0	188	59.3		1			1				
運動時間 休日	2時間/日未満・全くしない	318	22.5	69	24.1	181	22.3	68	21.4	0.713	1.17	0.85	1.63	0.337	0.96	0.69	1.33	0.796
	2時間/日以上	1097	77.5	217	75.9	630	77.7	250	78.6		1			1				
スクリーンタイム 平日	3時間/日以上	768	54.5	147	51.6	449	55.6	172	54.4	0.508	0.82	0.62	1.08	0.152	0.88	0.67	1.16	0.375
	2時間/日以下・見ない・しない	641	45.5	138	48.4	359	44.4	144	45.6		1			1				
スクリーンタイム 休日	3時間/日以上	949	68.9	181	65.3	547	69.2	221	71.3	0.286	0.81	0.60	1.09	0.164	1.07	0.79	1.45	0.652
	2時間/日以下・見ない・しない	428	31.1	96	34.7	243	30.8	89	28.7		1			1				

OR: オッズ比
 95%CI: 95%信頼区間
 †: カイ二乗検定
 ¶: 性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。
 ‡: 従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を食物アレルギー及び健康状態や生活習慣(食物アレルギーの有無(1, アレルギーなし; 0, アレルギーあり)、体格の認識(1, 痩せている; 2, ふつう; 3, 太っている、2を対照とした)、むし歯の有無(1, むし歯なし; 0, 虫歯あり)、排便の有無(1, 便秘なし; 0, 便秘あり)、起床時刻平日/休日(1, 午前7時台以前; 0, 午前8時台以降・決まっていない)、就寝時刻平日/休日(1, 午後9時台以前; 0, 午後10時台以降・決まっていない)、睡眠時間平日/休日(1, 10時間以上; 0, 9時間以下)、運動頻度(1, 5日/週以上; 0, 4日/週以下・していない)、運動時間平日/休日(1, 2時間/日以上; 0, 2時間/日未満・全くしない)、スクリーンタイム(1, 2時間/日以上・見ない・しない; 0, 3時間/日以下))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1, 女児; 0, 男児)、出生順位(1, 第1子; 0, 第2子以上)、保育先(1, 保育先あり; 0, なし)、現在の就労(1, 現在の就労あり; 0, なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 25. 体格区分と生活のゆとりとの関連(4-6 歳児)

		体格区分 [¶]																
		全体		高群		中群		低群		P値 [‡]	高群			低群				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]
経済的な暮らしのゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	1020	72.1	219	76.3	581	71.6	220	69.6	0.167	1.27	0.92	1.75	0.150	0.92	0.68	1.23	0.558
	ゆとりがある	394	27.9	68	23.7	230	28.4	96	30.4		1			1				
時間的なゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	962	67.8	215	74.9	526	64.7	221	69.5	0.005	1.64	1.19	2.27	0.003	1.19	0.88	1.60	0.264
	ゆとりがある	456	32.2	72	25.1	287	35.3	97	30.5		1			1				
総合的な暮らしのゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	853	60.2	184	64.1	477	58.7	192	60.4	0.269	1.26	0.94	1.69	0.123	1.01	0.77	1.34	0.929
	ゆとりがある	565	39.8	103	35.9	336	41.3	126	39.6		1			1				

OR: オッズ比
 95%CI: 95%信頼区間
 †: カイ二乗検定
 ¶: BMIを3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類した。
 ‡: 従属変数の対照を「中群」とした。独立変数を生活のゆとり(1, ゆとりがある; 0, どちらともいえない/ゆとりはない)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1, 女児; 0, 男児)、出生順位(1, 第1子; 0, 第2子以上)、保育先(1, 保育先あり; 0, なし)、現在の就労(1, 現在の就労あり; 0, なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 26. 体格の認識と体格区分のずれ別対象者状況(4-6 歳児)

	全体			体格の認識と体格区分のずれ [¶]									P値 [†]			
	n	平均値	SD	過大評価			一致			過小評価						
				n	平均値	SD	n	平均値	SD	n	平均値	SD				
調査時児の年齢(歳)	1416	5	1	172	5	1	905	5	1	^a	339	5	1	^a	0.012	
出産時母親年齢(歳)	1381	32	5	167	32	5	882	31	5		332	32	5		0.263	
調査時母親年齢(歳)	1381	36	5	167	36	5	882	36	5		332	36	5		0.468	
出生時身長(cm)	1393	48.7	2.6	171	48.7	2.5	892	48.7	2.5		330	48.8	2.9		0.563	
調査時身長(cm)	1413	106.3	6.4	172	107.6	6.8	^{b,c}	903	106.6	6.1	^b	338	104.6	6.5	^c	<0.001
出生時体重(g)	1416	2997.6	534.4	172	2988.7	465.7		905	2992.5	565.8		339	3015.6	479.1		0.282
調査時体重(kg)	1416	17.4	2.6	172	16.4	2.4	^{d,e}	905	17.4	2.6	^d	339	17.7	2.5	^e	<0.001
在胎週数(週)	1402	38.7	1.9	172	38.7	1.7		896	38.6	1.9		334	38.7	2.0		0.935

SD：標準偏差

†：Kruskal Wallis 検定

¶：回答者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

a-e：同符号間に有意差あり(Bonferroni法によるペア毎の比較)

表 27. 体格の認識と体格区分のずれと食品摂取頻度との関連(4-6 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [¶]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価				過小評価			
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]
穀類	1回/日以下・未摂食	35	2.5	3	1.7	22	2.4	10	3.0	0.697	0.72	0.21	2.45	0.595	1.34	0.62	2.90	0.463
	2回/日以上	1375	97.5	169	98.3	879	97.6	327	97.0									
魚	6日/週以下・未摂食	1166	82.9	139	80.8	753	83.7	274	81.8	0.552	0.81	0.53	1.24	0.338	0.88	0.63	1.23	0.452
	1回/日以上	241	17.1	33	19.2	147	16.3	61	18.2									
肉	6日/週以下・未摂食	939	66.6	115	66.9	608	67.5	216	64.1	0.530	0.95	0.67	1.36	0.788	0.89	0.68	1.17	0.397
	1回/日以上	471	33.4	57	33.1	293	32.5	121	35.9									
卵	6日/週以下・未摂食	1024	73.0	119	69.6	667	74.3	238	71.3	0.322	0.76	0.53	1.10	0.149	0.90	0.67	1.20	0.458
	1回/日以上	379	27.0	52	30.4	231	25.7	96	28.7									
大豆・大豆製品	6日/週以下・未摂食	1011	72.2	127	74.3	639	71.6	245	72.7	0.745	1.14	0.78	1.67	0.499	1.15	0.86	1.53	0.361
	1回/日以上	390	27.8	44	25.7	254	28.4	92	27.3									
野菜	1回/日以下・未摂食	644	45.7	74	43.0	405	45.0	165	49.3	0.301	0.88	0.62	1.23	0.453	1.25	0.97	1.63	0.087
	2回/日以上	764	54.3	98	57.0	496	55.0	170	50.7									
果物	6日/週以下・未摂食	876	62.2	104	60.5	567	62.9	205	61.0	0.731	0.90	0.64	1.27	0.550	1.00	0.76	1.31	0.994
	1回/日以上	533	37.8	68	39.5	334	37.1	131	39.0									
牛乳・乳製品	6日/週以下・未摂食	398	28.3	53	31.0	261	29.1	84	24.9	0.251	1.03	0.71	1.48	0.888	0.81	0.60	1.08	0.151
	1回/日以上	1008	71.7	118	69.0	637	70.9	253	75.1									
甘くない飲料	6日/週以下・未摂食	91	6.5	9	5.2	56	6.2	26	7.7	0.500	0.81	0.37	1.74	0.587	1.32	0.80	2.18	0.273
	1回/日以上	1317	93.5	163	94.8	843	93.8	311	92.3									
甘味飲料	1回/日以上	428	30.5	56	32.6	260	29.0	112	33.3	0.274	1.21	0.85	1.74	0.292	1.26	0.95	1.66	0.103
	6日/週以下・未摂食	977	69.5	116	67.4	637	71.0	224	66.7									
菓子	1回/日以上	885	63.1	115	67.3	565	63.0	205	61.4	0.428	1.20	0.84	1.71	0.326	0.95	0.73	1.24	0.696
	6日/週以下・未摂食	517	36.9	56	32.7	332	37.0	129	38.6									
インスタントラーメン・カップ麺	1回/週未満・未摂食	157	11.1	22	12.8	98	10.9	37	11.0	0.759	1.21	0.72	2.02	0.467	1.10	0.72	1.67	0.663
	1回/週以上	1254	88.9	150	87.2	804	89.1	300	89.0									
ファストフード	週1回以上	188	13.3	23	13.4	116	12.9	49	14.5	0.741	1.05	0.64	1.72	0.846	1.23	0.85	1.78	0.270
	1回/週未満・未摂食	1223	86.7	149	86.6	786	87.1	288	85.5									

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†：カイ二乗検定

¶：養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡：従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食品摂取頻度(穀類、野菜(1,2回/日以上;0,1回/日以下・未摂食)、甘味飲料、菓子(1,6日/週以下・未摂食;0,1回/日以上)、インスタントラーメン・カップ麺、ファストフード(1,1回/週未満・未摂食;0,週1回以上)、その他の食品(1,1回/日以上;0,6日/週以下・未摂食)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 28. 体格の認識と体格区分のずれと間食の与え方との関連(4-6 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [¶]														
		過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価				過小評価					
		n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]		
								下限		上限		下限		上限				
特に気をつけていない	はい	141	10.0	24	14.0	82	9.1	35	10.4	0.137	1.66	0.99	2.76	0.053	1.21	0.78	1.87	0.393
	いいえ	1269	90.0	147	86.0	820	90.9	302	89.6		1				1			
時間を決めてあげることが多い	はい	592	42.0	74	43.3	361	40.0	157	46.6	0.107	1.06	0.75	1.49	0.757	1.34	1.03	1.74	0.031
	いいえ	818	58.0	97	56.7	541	60.0	180	53.4		1				1			
欲しがる時にあげることが多い	はい	251	17.8	25	14.6	153	17.0	73	21.7	0.080	0.81	0.50	1.29	0.368	1.34	0.97	1.84	0.078
	いいえ	1159	82.2	146	85.4	749	83.0	264	78.3		1				1			
間食でも栄養に注意している	はい	1271	90.1	157	91.8	814	90.2	300	89.0	0.599	1.28	0.69	2.38	0.425	0.89	0.59	1.36	0.594
	いいえ	139	9.9	14	8.2	88	9.8	37	11.0		1				1			
甘い物は少なくしている	はい	1123	79.6	139	81.3	701	77.7	283	84.0	0.044	1.18	0.78	1.81	0.433	1.59	1.12	2.24	0.009
	いいえ	287	20.4	32	18.7	201	22.3	54	16.0		1				1			
甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう	はい	244	17.3	26	15.2	161	17.8	57	16.9	0.687	0.78	0.49	1.24	0.294	0.93	0.66	1.31	0.687
	いいえ	1166	82.7	145	84.8	741	82.2	280	83.1		1				1			
スナック菓子を与えることが多い	はい	242	17.2	34	19.9	157	17.4	51	15.1	0.386	1.20	0.79	1.84	0.399	0.83	0.58	1.18	0.288
	いいえ	1168	82.8	137	80.1	745	82.6	286	84.9		1				1			

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†：カイ二乗検定

¶：養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡：従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を間食の与え方(特に気をつけていない、欲しがる時にあげることが多い、甘い飲み物やお菓자에偏ってしまう、スナック菓子を与えることが多い(1,いいえ;0,はい)、時間を決めてあげることが多い、間食でも栄養に注意している、甘い物は少なくしている(1,はい;0,いいえ))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 29. 体格の認識と体格区分のずれと特に食事で気をつけていることとの関連(4-6 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [¶]														
		過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価				過小評価					
		n	%	n	%	n	%		OR	95%CI		P値 [‡]	OR	95%CI		P値 [‡]		
								下限		上限		下限		上限				
栄養バランス	気をつけていない	379	26.9	43	25.0	238	26.4	98	29.1	0.535	0.84	0.57	1.26	0.404	1.12	0.84	1.51	0.433
	気をつけている	1032	73.1	129	75.0	664	73.6	239	70.9		1				1			
食べる量	気をつけていない	753	53.4	97	56.4	482	53.4	174	51.6	0.594	1.08	0.77	1.52	0.643	0.93	0.72	1.20	0.563
	気をつけている	658	46.6	75	43.6	420	46.6	163	48.4		1				1			
食べ物の大きさ・固さ	気をつけていない	1193	84.5	144	83.7	770	85.4	279	82.8	0.509	0.85	0.54	1.34	0.492	0.84	0.59	1.19	0.329
	気をつけている	218	15.5	28	16.3	132	14.6	58	17.2		1				1			
料理の味付け	気をつけていない	891	63.1	104	60.5	577	64.0	210	62.3	0.640	0.84	0.60	1.19	0.330	0.96	0.74	1.26	0.774
	気をつけている	520	36.9	68	39.5	325	36.0	127	37.7		1				1			
料理の盛りつけ・色どり	気をつけていない	1139	80.7	138	80.2	719	79.7	282	83.7	0.285	1.10	0.72	1.68	0.667	1.36	0.96	1.91	0.083
	気をつけている	272	19.3	34	19.8	183	20.3	55	16.3		1				1			
規則正しい時間に食事をすること	気をつけていない	773	54.8	94	54.7	496	55.0	183	54.3	0.976	0.93	0.66	1.30	0.653	0.94	0.72	1.21	0.617
	気をつけている	638	45.2	78	45.3	406	45.0	154	45.7		1				1			
よくかむこと	気をつけていない	1049	74.3	126	73.3	682	75.6	241	71.5	0.320	0.85	0.58	1.24	0.402	0.80	0.60	1.07	0.133
	気をつけている	362	25.7	46	26.7	220	24.4	96	28.5		1				1			
食事のマナー	気をつけていない	432	30.6	54	31.4	273	30.3	105	31.2	0.929	1.04	0.72	1.49	0.852	1.05	0.79	1.38	0.751
	気をつけている	979	69.4	118	68.6	629	69.7	232	68.8		1				1			
一緒に食べること	気をつけていない	437	31.0	56	32.6	265	29.4	116	34.4	0.207	1.15	0.80	1.65	0.455	1.33	1.01	1.74	0.043
	気をつけている	974	69.0	116	67.4	637	70.6	221	65.6		1				1			
楽しく食べること	気をつけていない	744	52.7	91	52.9	492	54.5	161	47.8	0.105	0.94	0.67	1.32	0.735	0.76	0.59	0.99	0.041
	気をつけている	667	47.3	81	47.1	410	45.5	176	52.2		1				1			
一緒に作ること	気をつけていない	1262	89.4	151	87.8	809	89.7	302	89.6	0.754	0.85	0.51	1.44	0.551	0.94	0.61	1.43	0.767
	気をつけている	149	10.6	21	12.2	93	10.3	35	10.4		1				1			
間食の内容	気をつけていない	1238	87.7	150	87.2	791	87.7	297	88.1	0.954	0.94	0.57	1.55	0.807	1.06	0.71	1.59	0.762
	気をつけている	173	12.3	22	12.8	111	12.3	40	11.9		1				1			
間食の量	気をつけていない	885	62.7	114	66.3	560	62.1	211	62.6	0.580	1.15	0.81	1.63	0.441	0.98	0.75	1.28	0.865
	気をつけている	526	37.3	58	33.7	342	37.9	126	37.4		1				1			
特にない	はい	25	1.8	2	1.2	21	2.3	2	0.6	0.097	0.47	0.11	2.04	0.312	0.14	0.02	1.01	0.052
	いいえ	1386	98.2	170	98.8	881	97.7	335	99.4		1				1			

OR：オッズ比

95%CI：95%信頼区間

†：カイ二乗検定

¶：養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡：従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食事で特に気をつけていること(1,気をつけている(特にないは、はい);0,気をつけていない(特にないは、いいえ))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数：調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 30. 体格の認識と体格区分のずれと食事で困っていることとの関連(4-6 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [¶]						体格の認識と体格区分のずれ [¶]								
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価			過小評価				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]
食に関心が無い	はい	78	5.5	4	2.3	36	4.0	38	11.3	<0.001	0.52	0.16	1.74	0.291	3.20	1.95	5.24	<0.001
	いいえ	1332	94.5	168	97.7	865	96.0	299	88.7		1				1			
小食	はい	249	17.7	22	12.8	131	14.5	96	28.5	<0.001	0.90	0.55	1.47	0.670	2.61	1.91	3.56	<0.001
	いいえ	1161	82.3	150	87.2	770	85.5	241	71.5		1				1			
食べすぎる	はい	67	4.8	12	7.0	47	5.2	8	2.4	0.038	1.50	0.77	2.93	0.238	0.48	0.22	1.05	0.065
	いいえ	1343	95.2	160	93.0	854	94.8	329	97.6		1				1			
偏食する	はい	427	30.3	46	26.7	278	30.9	103	30.6	0.556	0.79	0.54	1.15	0.220	0.99	0.75	1.31	0.941
	いいえ	983	69.7	126	73.3	623	69.1	234	69.4		1				1			
むら食い	はい	298	21.1	35	20.3	190	21.1	73	21.7	0.941	0.96	0.63	1.44	0.832	0.98	0.71	1.34	0.877
	いいえ	1112	78.9	137	79.7	711	78.9	264	78.3		1				1			
早食い、よくかまない	はい	103	7.3	11	6.4	67	7.4	25	7.4	0.887	1.02	0.52	1.99	0.956	1.00	0.61	1.62	0.991
	いいえ	1307	92.7	161	93.6	834	92.6	312	92.6		1				1			
食べ物を口の中にためる	はい	71	5.0	10	5.8	41	4.6	20	5.9	0.540	1.21	0.57	2.57	0.616	1.32	0.75	2.31	0.332
	いいえ	1339	95.0	162	94.2	860	95.4	317	94.1		1				1			
食べ物を口から出す	はい	24	1.7	2	1.2	14	1.6	8	2.4	0.515	0.76	0.17	3.41	0.722	1.47	0.61	3.58	0.393
	いいえ	1386	98.3	170	98.8	887	98.4	329	97.6		1				1			
遊び食べをする	はい	256	18.2	34	19.8	160	17.8	62	18.4	0.815	1.10	0.72	1.69	0.660	1.02	0.73	1.42	0.911
	いいえ	1154	81.8	138	80.2	741	82.2	275	81.6		1				1			
食べるのに時間がかかる	はい	511	36.2	65	37.8	326	36.2	120	35.6	0.888	1.02	0.72	1.45	0.920	0.98	0.74	1.29	0.872
	いいえ	899	63.8	107	62.2	575	63.8	217	64.4		1				1			
食事よりも甘い飲料や菓子を欲しがる	はい	210	14.9	23	13.4	123	13.7	64	19.0	0.053	0.97	0.59	1.57	0.887	1.52	1.08	2.13	0.016
	いいえ	1200	85.1	149	86.6	778	86.3	273	81.0		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

¶: 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食事で困っていること(1,いいえ;0,はい)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1, 女児; 0, 男児)、出生順位(1, 第1子; 0, 第2子以上)、保育先(1, 保育先あり; 0, なし)、現在の就労(1, 現在の就労あり; 0, なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 31. 体格の認識と体格区分のずれと間食・食習慣との関連(4-6 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [¶]						体格の認識と体格区分のずれ [¶]								
				過大評価		一致		過小評価		P値 [†]	過大評価			過小評価				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]	OR	95%CI 下限 上限		P値 [‡]
間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度	2回/日以上	425	30.2	43	25.1	279	31.1	103	30.7	0.298	0.75	0.51	1.10	0.137	0.98	0.74	1.31	0.908
	1回/日以下	980	69.8	128	74.9	619	68.9	233	69.3		1				1			
朝食摂取状況	欠食あり	79	5.6	9	5.2	47	5.2	23	6.8	0.530	0.87	0.40	1.90	0.733	1.37	0.80	2.33	0.253
	欠食なし	1333	94.4	163	94.8	856	94.8	314	93.2		1				1			
共食状況 朝食	1人で食べる	76	5.5	8	4.8	53	6.0	15	4.6	0.542	0.87	0.40	1.89	0.731	0.80	0.44	1.45	0.462
	誰かと一緒に食べる	1298	94.5	160	95.2	824	94.0	314	95.4		1				1			
共食状況 夕食	1人で食べる	4	0.3	1	0.6	1	0.1	2	0.6	0.263	6.17	0.38	100.58	0.201	5.20	0.457	59.260	0.184
	誰かと一緒に食べる	1359	99.7	167	99.4	873	99.9	319	99.4		1				1			
共食状況 朝食・夕食	朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる	76	5.7	8	4.8	52	6.0	16	5.0	0.722	0.90	0.42	1.95	0.791	0.89	0.50	1.60	0.705
	朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる	1268	94.3	157	95.2	810	94.0	301	95.0		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

¶: 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)を比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を間食・食習慣(間食としての甘い飲料や菓子の摂取頻度(1, 1回/日以下; 0, 2回/日以上)、朝食摂取状況(1, 欠食なし; 0, 欠食あり)、共食状況朝食/夕食(1, 誰かと一緒に食べる; 0, 1人で食べる)、共食状況朝食・夕食(1, 朝食・夕食共に誰かと一緒に食べる; 0, 朝食・夕食どちらか/共に1人で食べる))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1, 女児; 0, 男児)、出生順位(1, 第1子; 0, 第2子以上)、保育先(1, 保育先あり; 0, なし)、現在の就労(1, 現在の就労あり; 0, なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 32. 体格の認識と体格区分のずれと食物アレルギー及び健康状態や生活習慣との関連(4-6 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [‡]	過大評価			過小評価				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95% CI		P値 [‡]	OR	95% CI		P値 [‡]
										下限	上限			下限	上限			
食物アレルギーの有無	アレルギーあり	214	15.2	20	11.8	137	15.2	57	16.9	0.324	0.78	0.47	1.30	0.346	1.09	0.77	1.54	0.611
	アレルギーなし	1193	84.8	149	88.2	764	84.8	280	83.1									
むし歯の有無	虫歯あり	333	23.6	27	15.9	225	24.9	81	23.9	0.039	0.55	0.35	0.86	0.009	0.99	0.73	1.34	0.934
	虫歯なし	1080	76.4	143	84.1	679	75.1	258	76.1									
排便の有無	便秘あり	383	27.1	56	32.6	235	26.0	92	27.2	0.206	1.29	0.90	1.86	0.168	1.08	0.81	1.45	0.589
	便秘なし	1031	72.9	116	67.4	669	74.0	246	72.8									
起床時刻 平日	午前8時台以降・決まっていない	72	5.1	10	5.8	46	5.1	16	4.7	0.871	1.09	0.53	2.24	0.813	0.90	0.49	1.66	0.744
	午前7時台以前	1342	94.9	162	94.2	858	94.9	322	95.3									
起床時刻 休日	午前8時台以降・決まっていない	343	24.3	51	29.8	211	23.3	81	24.0	0.192	1.24	0.85	1.80	0.269	1.07	0.79	1.44	0.681
	午前7時台以前	1069	75.7	120	70.2	693	76.7	256	76.0									
就寝時刻 平日	午後10時台以降・決まっていない	1022	72.5	124	73.4	653	72.3	245	72.7	0.958	1.02	0.69	1.51	0.915	1.06	0.79	1.42	0.714
	午後9時台以前	387	27.5	45	26.6	250	27.7	92	27.3									
就寝時刻 休日	午後10時台以降・決まっていない	1147	81.3	132	77.6	737	81.6	278	82.2	0.417	0.71	0.47	1.07	0.097	1.09	0.77	1.54	0.615
	午後9時台以前	264	18.7	38	22.4	166	18.4	60	17.8									
睡眠時間 平日	9時間以下	1225	87.2	142	84.0	793	88.1	290	86.3	0.296	0.66	0.41	1.06	0.088	0.84	0.57	1.24	0.373
	10時間以上	180	12.8	27	16.0	107	11.9	46	13.7									
睡眠時間 休日	9時間以下	1135	81.6	124	73.4	736	82.5	275	83.3	0.012	0.59	0.39	0.87	0.008	1.02	0.72	1.45	0.892
	10時間以上	256	18.4	45	26.6	156	17.5	55	16.7									
運動頻度	4日/週以下・していない	299	21.1	34	19.8	193	21.3	72	21.3	0.894	0.89	0.58	1.36	0.596	1.03	0.75	1.41	0.846
	5日/週以上	1115	78.9	138	80.2	711	78.7	266	78.7									
運動時間 平日	2時間/日未満・全くしない	624	44.4	70	40.9	401	44.6	153	45.5	0.600	0.89	0.63	1.26	0.516	1.08	0.83	1.40	0.576
	2時間/日以上	782	55.6	101	59.1	498	55.4	183	54.5									
運動時間 休日	2時間/日未満・全くしない	318	22.5	40	23.3	192	21.2	86	25.5	0.267	1.17	0.79	1.74	0.433	1.33	0.99	1.80	0.061
	2時間/日以上	1095	77.5	132	76.7	712	78.8	251	74.5									
スクリーンタイム 平日	3時間/日以上	768	54.5	89	52.4	498	55.3	181	53.6	0.708	0.86	0.61	1.20	0.379	0.91	0.70	1.17	0.454
	2時間/日以下・見ない・しない	640	45.5	81	47.6	402	44.7	157	46.4									
スクリーンタイム 休日	3時間/日以上	949	68.9	121	72.9	615	69.6	213	64.9	0.145	1.18	0.80	1.73	0.403	0.83	0.63	1.09	0.186
	2時間/日以下・見ない・しない	428	31.1	45	27.1	268	30.4	115	35.1		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

‡: 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)と比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を食物アレルギー及び健康状態や生活習慣(食物アレルギーの有無(1,アレルギーなし;0,アレルギーあり)、むし歯の有無(1,むし歯なし;0,虫歯あり)、排便の有無(1,便秘なし;0,便秘あり)、起床時刻平日/休日(1,午前7時台以前;0,午前8時台以降・決まっていない)、就寝時刻平日/休日(1,午後9時台以前;0,午後10時台以降・決まっていない)、睡眠時間平日/休日(1,10時間以上;0,9時間以下)、運動頻度(1,5日/週以上;0,4日/週以下・していない)、運動時間平日/休日(1,2時間/日以上;0,2時間/日未満・全くしない)、スクリーンタイム(1,2時間/日以下・見ない・しない;0,3時間/日以上))とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。

表 33. 体格の認識と体格区分のずれと生活のゆとりとの関連(4-6 歳児)

		全体		体格の認識と体格区分のずれ [†]														
				過大評価		一致		過小評価		P値 [‡]	過大評価			過小評価				
		n	%	n	%	n	%	n	%		OR	95% CI		P値 [‡]	OR	95% CI		P値 [‡]
										下限	上限			下限	上限			
経済的な暮らしのゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	1020	72.2	120	69.8	648	71.9	252	74.3	0.519	1.27	0.92	1.75	0.150	0.92	0.68	1.23	0.558
	ゆとりがある	392	27.8	52	30.2	253	28.1	87	25.7		1				1			
時間的なゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	961	67.9	118	68.6	605	66.9	238	70.2	0.516	1.64	1.19	2.27	0.003	1.19	0.88	1.60	0.264
	ゆとりがある	455	32.1	54	31.4	300	33.1	101	29.8		1				1			
総合的な暮らしのゆとり	どちらともいえない/ゆとりはない	853	60.2	99	57.6	549	60.7	205	60.5	0.744	1.26	0.94	1.69	0.123	1.01	0.77	1.34	0.929
	ゆとりがある	563	39.8	73	42.4	356	39.3	134	39.5		1				1			

OR: オッズ比

95%CI: 95%信頼区間

†: カイ二乗検定

‡: 養育者の児の体格の認識(太っている、ふつう、痩せている)と体格区分(性別・年齢毎の幼児のBMIパーセンタイル値を用いて3群(75パーセンタイル値以上(高群)、25パーセンタイル値以上75パーセンタイル値未満(中群)、25パーセンタイル値未満(低群))に分類)と比較し、体格の認識と体格区分を過大評価、一致、過小評価の3群に分類した。

‡: 従属変数の対照を「一致」とした。独立変数を生活のゆとり(1,ゆとりがある;0,どちらともいえない/ゆとりはない)とし、多項ロジスティック回帰分析を行った(調整変数: 調査時児の年齢、性別(1,女児;0,男児)、出生順位(1,第1子;0,第2子以上)、保育先(1,保育先あり;0,なし)、現在の就労(1,現在の就労あり;0,なし)、出生時体重、在胎週数、出産時母親年齢)。